

中小企業 景況調査報告書

2020年

4月 ▶ 6月期

2020年7月

全国商工会連合会

中小企業景況調査（2020年4月～6月期）

1. 対象期間 2020年4月～6月
(調査時点：2020年6月1日)
2. 対象企業数 商工会地区の約8,000企業
3. 回答企業数 7,830企業（回答率97.9%）

業 種	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	1,593	20.3
建 設 業	1,197	15.3
小 売 業	2,168	27.7
サ ー ビ ス 業	2,872	36.7
合 計	7,830	100.0

(注1) DI（前年同期比）は、売上額（完成工事額）・採算・資金繰りについて増加（上昇、好転）企業割合から減少（低下、悪化）企業割合を差し引いた値を示します。

(注2) 「年」の表記は、特に記載がない限り平成とします。

4. 分析委員名簿

(順不同、敬称略)

- | | | |
|------|-------|--|
| 委 員 | 岡村 弥実 | (内閣府 政策統括官 (経済財政分析担当) 付参事官
(総括担当) 付 政策企画専門職 (産業企業班長)) |
| 委 員 | 佐倉 環 | (公益社団法人 日本経済研究センター 研究本部 研究員) |
| 委 員 | 長島 直樹 | (東洋大学 経営学部 マーケティング学科 教授) |
| 委 員 | 小針 誠 | (日本政策金融公庫 総合研究所 中小企業研究第1グループ
研究員) |
| 委 員 | 篠崎 和也 | (日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第2グループ
研究員) |
| 委 員 | 浅黄 久隆 | (株式会社商工組合中央金庫 調査部 次長) |
| 委 員 | 山崎 文義 | (独立行政法人中小企業基盤整備機構 企画部 調査課
課長) |
| *委 員 | 土井 和雄 | (全国商工会連合会 政策推進部 事業環境課 課長) |
| 事務局 | 牧 梨可子 | (全国商工会連合会 政策推進部 事業環境課) |

(注) *印は座長

回答企業数の内訳

(1) 業種別（中分類）企業数

製 造 業			建 設 業		
業 種	企業数	構成比(%)	業 種	企業数	構成比(%)
食料品	420	26.4	総合工事業	657	54.9
飲料・飼料・たばこ	56	3.5	職別工事業	332	27.7
繊維工業	48	3.0	設備工事業	208	17.4
衣服・その他繊維製品	73	4.6			
木材・木製品	78	4.9			
家具・装備品	79	5.0			
パルプ・紙・紙加工品	25	1.6			
印刷・同関連業	88	5.5			
化学工業	15	0.9			
プラスチック製品	57	3.6			
窯業・土石製品	71	4.5			
金属製品	159	10.0			
一般機械器具	162	10.2			
電気機械器具	52	3.3			
輸送用機械器具	47	3.0			
精密機械器具	16	1.0			
その他	147	9.2			
合 計	1,593	100.0	合 計	1,197	100.0

小 売 業			サ ー ビ ス 業		
業 種	企業数	構成比(%)	業 種	企業数	構成比(%)
各種商品	64	3.0	飲食店（一般・遊興）	871	30.3
織物・衣服・身の回り品	225	10.4	宿泊業	246	8.6
飲食料品	958	44.2	運送業	91	3.2
自動車・自転車	89	4.1	自動車整備業	358	12.5
家具・建具・じゅう器	179	8.3	洗濯・理美容業	769	26.8
その他	653	30.1	その他	537	18.7
合 計	2,168	100.0	合 計	2,872	100.0

(2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)	企業数	構成比(%)
0～ 2人	708	44.4	549	45.9	1,733	79.9	2,136	74.4
3～ 5	316	19.8	281	23.5	331	15.3	456	15.9
6～ 10	231	14.5	183	15.3	71	3.3	148	5.2
11～ 20	201	12.6	131	10.9	25	1.2	80	2.8
21～ 50	103	6.5	42	3.5	8	0.4	52	1.8
51～100	22	1.4	9	0.8				
101～300	12	0.8	2	0.2				
合 計	1,593	100.0	1,197	100.0	2,168	100.0	2,864	100.0

〔産業全体〕

大幅な需要の停滞により、中小企業の景況は大きく後退

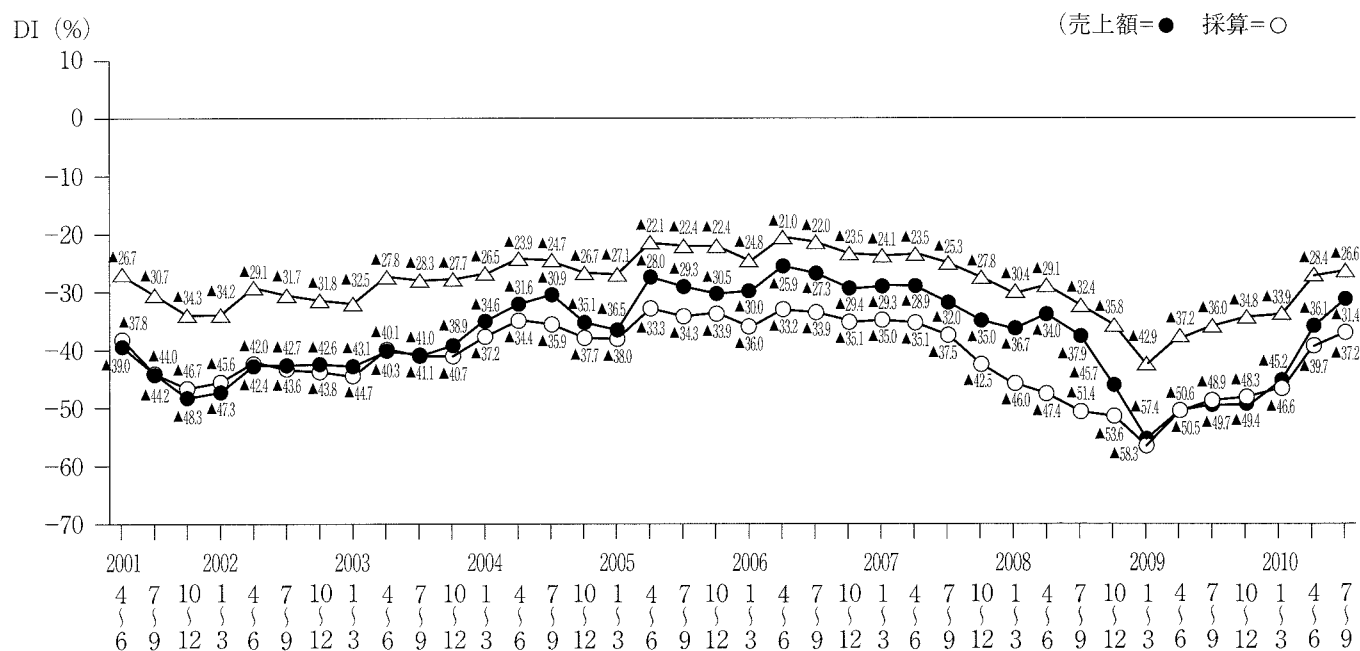
全国商工会連合会（会長：森義久）は、2020年4－6月期中小企業景況調査（約8,000企業対象、6月1日時点調査実施）の結果をとりまとめた。

2020年4－6月期の中小企業景況調査結果によると、全産業のDI（景気動向指数・前年同期比）は、売上額がマイナス69.0（前期比36.1ポイント低下）、採算（経常利益）はマイナス61.7（同29.7ポイント低下）、資金繰りはマイナス48.8（同27.9ポイント低下）となり、中小企業の主要3DIはいずれも前期比2桁ポイントの大幅な悪化という結果になった。これを1年前の水準と比較してみると、売上額がマイナス52.5ポイント、採算はマイナス40.3ポイント、資金繰りはマイナス36.6ポイントと、低下幅が一段と拡大していることが示され、中小企業の急速な景況感の悪化が懸念される状況にある。

当期の業況を製造業、建設業、小売業、サービス業の4分野でみると、全ての主要3DIが前期水準を大きく下回る傾向がみられた。今回は特に売上額DIが低調に推移し、建設業を除く3業種の水準はマイナス70を下回る状態だが、なかでもサービス業（前期比48.1ポイント低下）、製造業（同32.8ポイント低下）が前期に比べ非常に大きく悪化した。とりわけサービス業は「飲食店」「宿泊業」など、4月に発出された緊急事態宣言にともなう営業自粛の影響を大きく受け、全体の水準がマイナス79.9と他の業種と比較しても一段と低下し、小売業の水準をも下回る結果となった。また、サービス業の売上額DIを地区別にみると、「東北」「関東」「中部」「近畿」といった大都市圏を含む地域の水準が今回は全てマ

1. 主要3項目の動き

〈図1－1〉 主要景況項目



イナス 80 を下回り大幅に低下したことがわかった。

当期の経営上の問題点としては、4業種全てで「需要の停滞」を1番の問題として指摘する経営者が多く、その割合は前回と比較して10ポイント以上増加している（製造業：前期比16.2ポイント、建設業：同10.1ポイント、小売業：同10.7ポイント、サービス業：同14.6ポイントそれぞれ上昇）。さらに建設業を除く3業種では需要の停滞に続いて「その他」が増加し、指摘する経営者の割合が2位に浮上したことが特徴的である。一方、「従業員の確保難」や「原材料、あるいは仕入れ価格の上昇」も指摘する経営者はみられるものの、その割合は低下する傾向にあった。

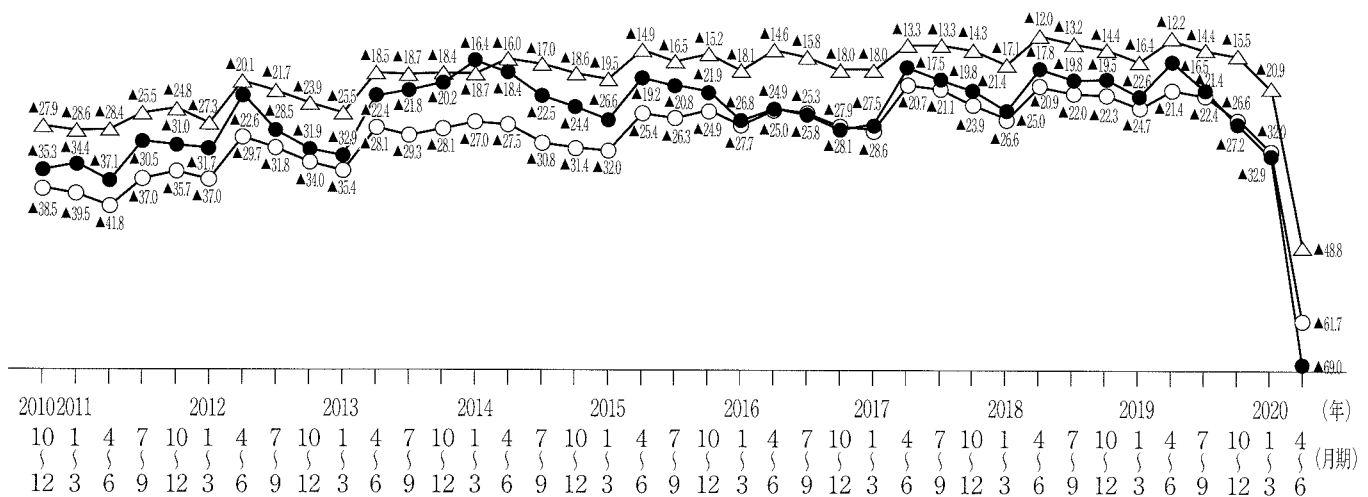
新型コロナウイルス感染症の拡大にともなう様々な自粛要請による経済活動の落ち込みを背景として、現状や将来に対する懸念が経営者の間で大幅に増加していることを調査結果は示している。最新（6月調査）の日銀短観の業況判断DIの悪化幅も過去最大となり、先行きに関する業況判断DIも続落している。事業活動に影響を受けた中小企業を対象とする緊急融資制度、持続化給付金、補助金等、すでに支援の対策は始められているものの、大きく悪化している中小企業の景況を回復させるための継続的な対策が今後も求められよう。

（注）DI（景気動向指数）は各調査項目について、増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示す。

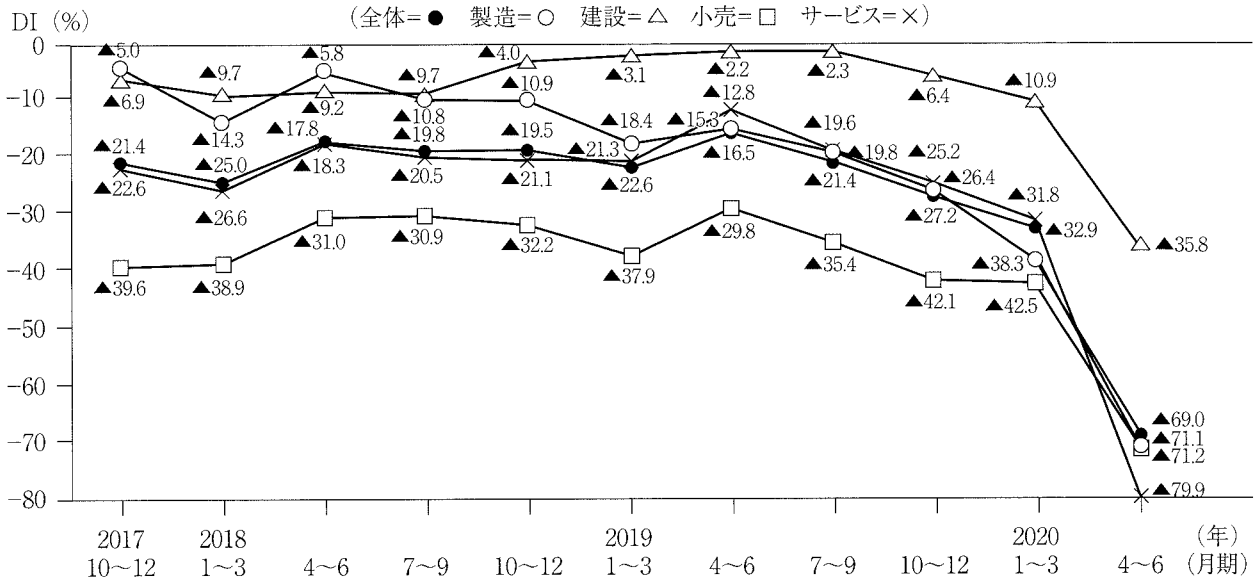
連絡先：政策推進部事業環境課 堀内、牧 TEL 03-6268-0085（直通）

の動き ー前年同期比ー

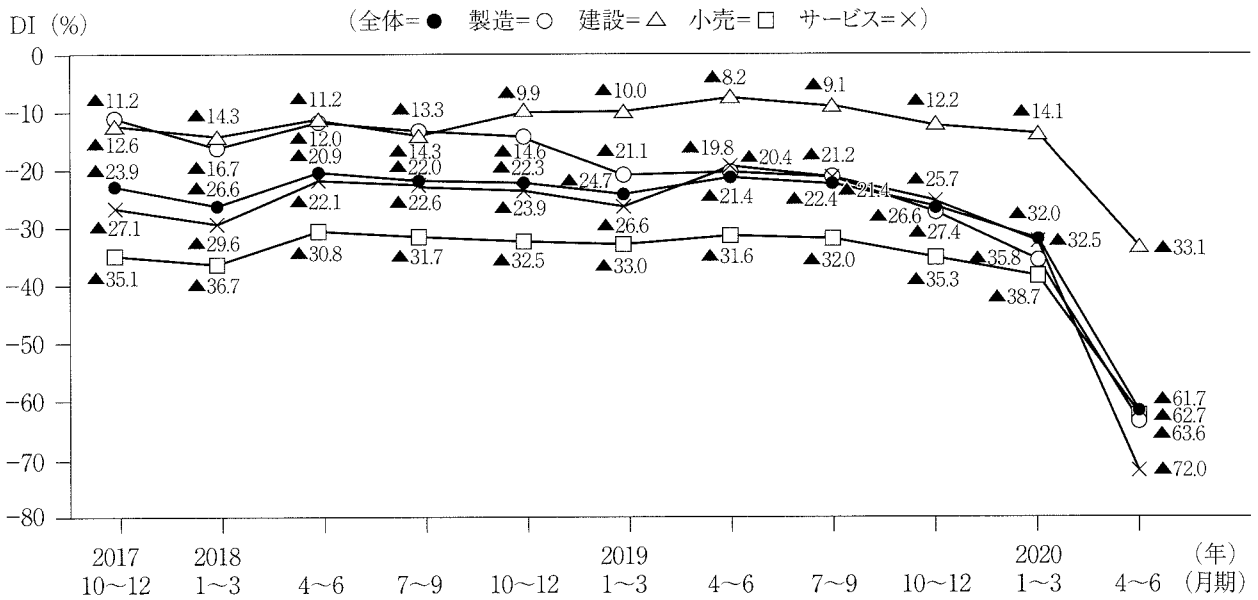
資金繰り = △



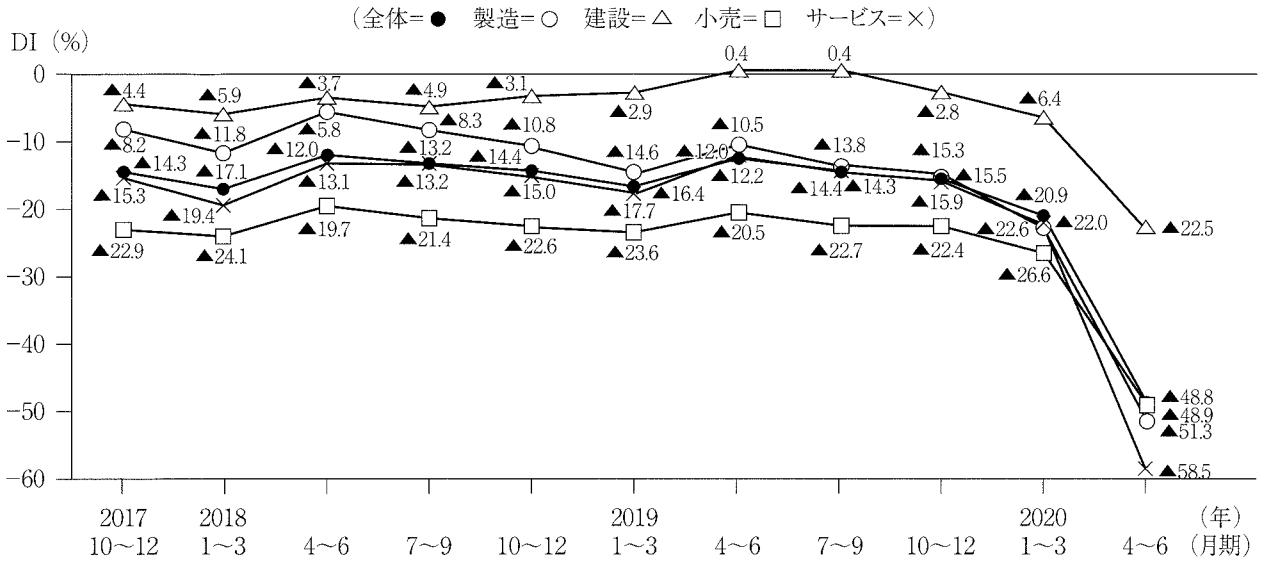
〈図1-2〉売上（完成工事）額 ー前年同期比ー



〈図1-3〉採算 ー前年同期比ー



〈図1-4〉資金繰り —前年同期比—



製造業

需要停滞の懸念が大幅に拡大した製造業の景況

2020年4～6月期の製造業の主要3DIは、売上（加工）額DIはマイナス71.1（前期比32.8ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス63.6（同27.8ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス51.3（同28.7ポイント低下）と急激に悪化し、特に売上高DIはマイナス70を下回る水準になった。1年前と比較すると、売上がマイナス55.8ポイント低下、採算は43.2ポイント、資金繰りは40.8ポイントと、さらに下回って推移していることがわかる。

DIの内訳をみると、3DIのいずれも当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合が低下したが（売上5.8ポイント、採算1.9ポイント、資金繰り0.4ポイントそれぞれ低下）、今回の特徴は「不変」の割合が20ポイント以上大幅に低下（売上21.2ポイント、採算24.0ポイント、資金繰り27.9ポイントそれぞれ低下）し、その分「減少・低下・悪化」回答の上昇（売上27.0ポイント、採算25.9ポイント、資金繰り28.3ポイントそれぞれ増加）につながったことである。

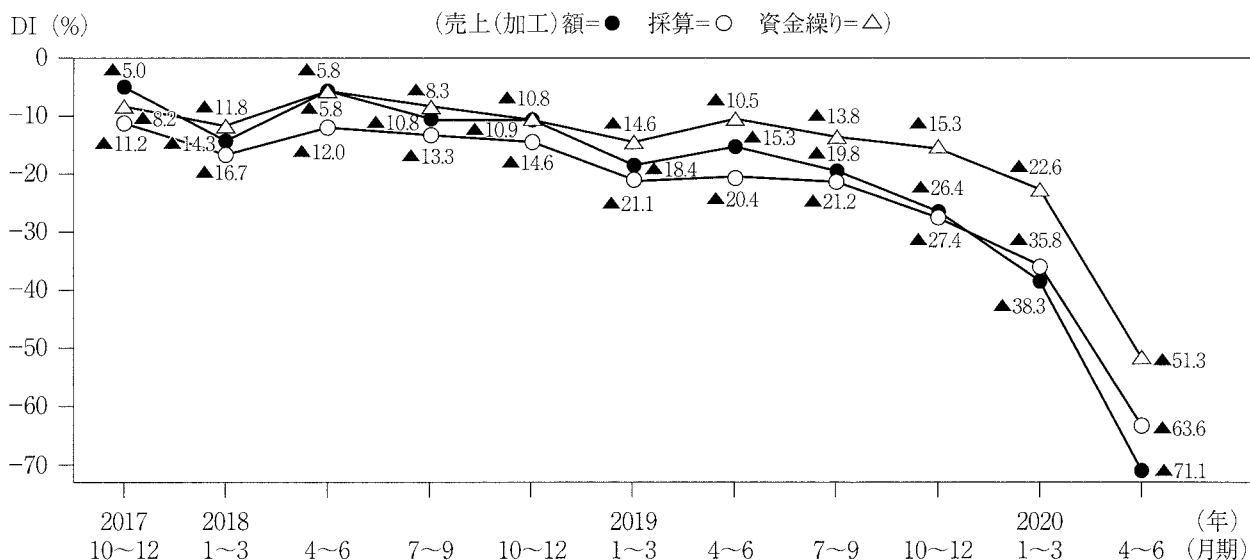
業種別にみたDIも多くの範囲で悪化している。今回、売上高DIは17業種のうち12業種でマイナス70を下回る水準まで落ち込んでおり、特に「飲料・飼料・たばこ製造業」（マイナス77.8）、「プラスチック製品製造業」（同77.2）、「印刷・同関連業」（同76.8）の水準が低い。また、前期と比較すると「パルプ・紙・紙加工品」（対前期60.6ポイント低下）、「窯業・土石製品製造業」（同53.3ポイント低下）、「衣服・その他繊維製品製造業」（同47.2ポイント低下）の落ち込み幅が大きいことが示されている。

地域別も同様の様子を示しているが、特に売上高DIは全8地域のうち5つの地域でマイナス70を下回る水準への落ち込みがみられた。このうち、以前から他の地域と比較して低い水準だった「東北」はマイナス80を下回る水準（マイナス81.0）にまで落ち込んでいる（前期比39ポイント低下）。また、人口規模別にみた主要3DIも同様で、全ての区分で大きな悪化がみられる一方で、従業員規模別でみたDIは101人以上の一番大きい区分のみ落ち込み幅がややマイルドな傾向にあり、他の区分の売上高DIの水準がマイナス70～60台で推移している中、101人以上の区分の水準はマイナス41.7であった。

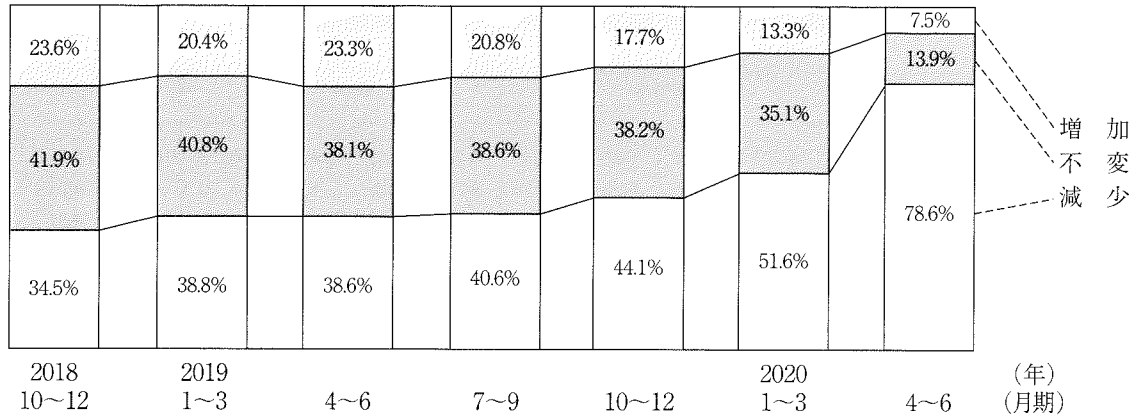
経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘されるのは「需要の停滞」43.6%であり、順位は変わらないものの、前期比では16.2ポイントと大きく上昇し、需要不足の懸念が一層増加していることがわかる。2位には「その他」14.2%が急浮上し、こちらも前期比で9.1ポイント上昇している。続く3位「生産設備の不足・老朽化」7.2%（同3.7ポイント低下）、4位の「製品ニーズの変化」6.2%（同3.7ポイント低下）はいずれも指摘する割合が減少した。また、最近上位にあがっていた「原材料価格の上昇」を指摘する割合はわずか4.4%（同5.3ポイント低下）にまで減少している。

1. 主要3項目の動き

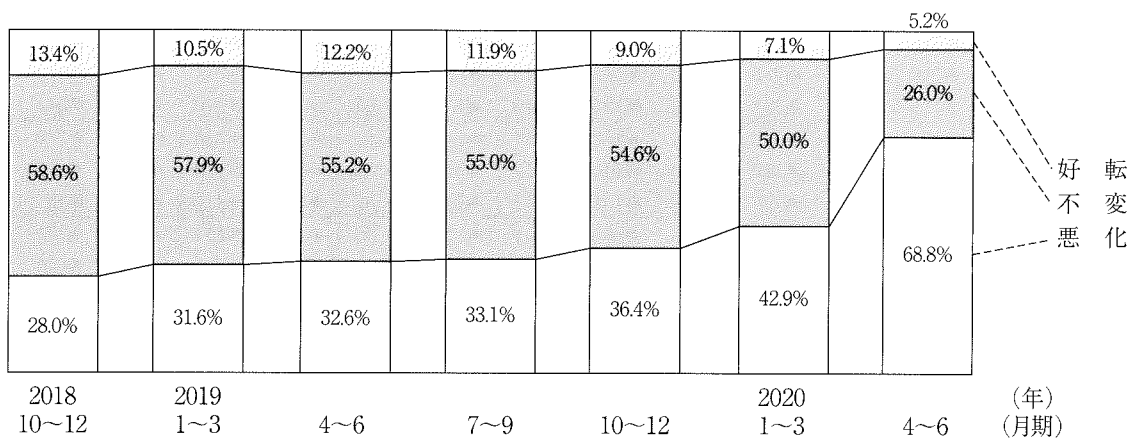
〈図2-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



〈図 2 - 2〉 売上額の状況 —前年同期比—



〈図 2 - 3〉 採算の状況 —前年同期比—



〈表 2 - 1〉 売上額推移

S 54 年 7 月～ S 55 年 6 月	月 別 推 移		期 別 推 移		
	月平均 (千円)	月別指数	期平均 (千円)	前期比 (%)	前年同期比 (%)
2017 年 7 月	14937.7	100.00			
8 月	12683.4	84.91			
9 月	11721.9	78.47	37249.9	0.23	-2.93
10 月	12844.6	85.99			
11 月	13096.8	87.68			
12 月	12860.6	86.09	40365.0	8.36	-3.36
2018 年 1 月	14407.6	96.45			
2 月	11592.1	77.60			
3 月	11720.8	78.46	37600.9	-6.85	-3.38
4 月	14288.1	95.65			
5 月	13200.3	88.37			
6 月	12617.5	84.47	39029.7	3.80	5.02
7 月	13211.8	88.45			
8 月	13269.9	88.83			
9 月	12514.4	83.78	38718.3	-0.80	3.94
10 月	12934.1	86.59			
11 月	13923.7	93.21			
12 月	13516.9	90.49	43188.3	11.54	6.99
2019 年 1 月	15747.8	105.42			
2 月	12024.9	80.50			
3 月	12392.7	82.96	39294.3	-9.02	4.50
4 月	14876.7	99.59			
5 月	13766.9	92.16			
6 月	12566.7	84.13	39293.7	0.00	0.68
7 月	12960.2	86.76			
8 月	13806.1	92.42			
9 月	13045.7	87.33	39988.9	1.77	3.28
10 月	12536.9	83.93			
11 月	13645.9	91.35			
12 月	13045.7	87.33	40728.9	1.85	-5.69
2020 年 1 月	12919.2	86.49			
2 月	14764.1	98.84			
3 月	11832.8	79.21	37541.2	-7.83	-4.46
4 月	11595.3	77.62			
5 月	14113.0	94.48			
6 月	12693.8	84.98	34640.7	-7.73	-11.84
7 月	10811.5	72.38			
8 月	11135.4	74.55			

2. 業種別の状況

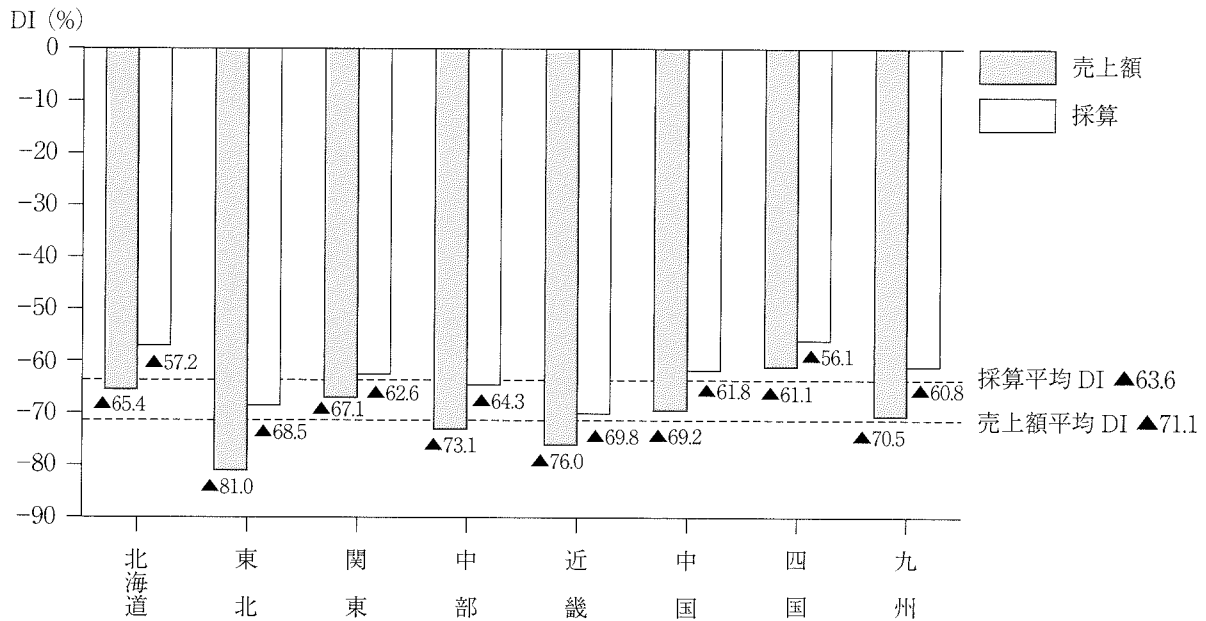
〈表2-2〉業種別の動き —前年同期比—

(DI)

業種	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	対前期
全体	売上額	▲8.4	+5.0	▲14.3	▲5.8	+10.8	▲10.9	▲18.4	▲15.3	▲19.8	▲26.4	▲38.3	▲71.1	▲32.8
	採算	▲11.8	▲11.2	▲16.7	▲12.0	▲13.3	▲14.6	▲21.1	▲20.4	▲21.2	▲27.4	▲35.8	▲63.6	▲27.8
	資金繰り	▲8.6	▲8.2	▲11.8	▲5.8	▲8.3	▲10.8	▲14.6	▲10.5	▲13.8	▲15.3	▲22.6	▲51.3	▲28.7
食料品	売上額	▲20.0	▲21.5	▲25.8	▲16.2	▲21.3	▲17.0	▲24.0	▲17.2	▲21.5	▲24.9	▲38.1	▲75.8	▲37.7
	採算	▲18.8	▲20.2	▲24.5	▲21.4	▲20.2	▲22.7	▲28.6	▲24.0	▲21.4	▲26.2	▲35.9	▲67.5	▲31.6
	資金繰り	▲11.6	▲12.2	▲17.5	▲10.4	▲11.6	▲13.4	▲18.6	▲9.7	▲14.7	▲15.5	▲22.8	▲56.1	▲33.3
飲料・飼料・たばこ	売上額	+15.9	+12.7	+1.6	+1.8	▲25.0	▲8.6	▲5.2	▲1.9	▲20.0	▲30.3	▲38.9	▲77.8	▲38.9
	採算	+9.5	+8.0	+3.2	▲1.8	±0.0	+5.2	▲8.7	▲14.8	▲20.0	▲32.1	▲35.1	▲78.5	▲43.4
	資金繰り	▲3.2	+1.6	+1.6	+3.6	▲5.4	▲1.8	▲10.3	▲11.1	±0.0	▲14.2	▲18.5	▲59.2	▲40.7
繊維工業	売上額	▲21.1	▲8.3	±0.0	▲13.9	▲8.2	±0.0	▲11.2	+2.5	▲22.5	▲50.0	▲45.0	▲70.8	▲25.8
	採算	▲23.6	▲8.4	▲11.1	▲25.0	▲16.6	▲8.8	▲11.1	▲12.5	▲10.0	▲20.0	▲37.5	▲58.3	▲20.8
	資金繰り	▲5.2	▲14.3	▲23.5	▲14.2	▲5.7	±0.0	▲2.8	▲5.2	▲10.0	▲17.5	▲27.5	▲54.1	▲26.6
衣服・その他繊維製品	売上額	▲25.6	▲19.2	▲29.9	▲14.3	▲6.6	▲14.4	▲11.9	▲6.6	▲16.4	▲27.8	▲24.0	▲71.2	▲47.2
	採算	▲11.6	▲17.1	▲27.6	▲16.0	▲13.9	▲12.3	▲9.6	▲8.1	▲16.9	▲23.1	▲20.8	▲61.7	▲40.9
	資金繰り	▲11.1	▲13.9	▲23.1	▲11.9	▲10.6	▲10.6	▲17.3	▲9.2	▲23.4	▲19.0	▲12.8	▲54.1	▲41.3
木材・木製品	売上額	▲21.0	▲28.4	▲28.9	▲4.4	▲10.2	▲14.7	▲24.3	▲18.6	▲20.0	▲25.4	▲50.6	▲74.4	▲23.8
	採算	▲28.9	▲28.0	▲24.0	▲13.0	▲16.0	▲21.7	▲24.3	▲23.2	▲28.1	▲35.2	▲45.1	▲59.7	▲14.6
	資金繰り	▲16.0	▲16.2	▲10.7	±0.0	▲10.2	▲13.1	▲10.0	▲14.2	▲15.7	▲21.1	▲28.2	▲53.2	▲25.0
家具・装備品	売上額	▲17.0	▲13.6	▲35.4	▲22.8	▲33.8	▲30.9	▲4.8	▲8.2	▲17.3	▲19.1	▲44.1	▲70.9	▲26.8
	採算	▲14.7	▲15.2	▲23.1	▲27.7	▲20.7	▲26.2	▲22.9	▲19.5	▲10.5	▲24.2	▲36.9	▲67.9	▲31.0
	資金繰り	▲16.0	▲19.2	▲23.1	▲25.3	▲19.7	▲20.5	▲23.1	▲9.2	▲10.5	▲17.0	▲27.0	▲58.2	▲31.2
パルプ・紙・紙加工品	売上額	±0.0	▲8.8	▲8.8	+7.7	+3.8	+7.7	▲3.9	+3.8	▲11.2	▲18.6	▲15.4	▲76.0	▲60.6
	採算	+4.4	▲8.7	▲4.3	+3.9	+3.9	±0.0	▲7.7	▲27.0	▲22.2	▲22.3	▲22.2	▲68.0	▲45.8
	資金繰り	±0.0	▲8.7	▲8.7	±0.0	▲11.6	▲8.0	▲11.5	▲7.7	▲3.7	▲7.4	▲7.7	▲56.0	▲48.3
印刷・同関連業	売上額	▲39.2	▲30.8	▲35.2	▲13.8	▲24.4	▲24.6	▲33.3	▲13.1	▲21.1	▲15.0	▲45.7	▲76.8	▲31.1
	採算	▲38.6	▲38.3	▲37.5	▲27.7	▲28.0	▲29.8	▲40.3	▲23.6	▲27.5	▲35.9	▲47.8	▲71.7	▲23.9
	資金繰り	▲27.3	▲22.7	▲29.6	▲20.7	▲18.5	▲23.9	▲25.0	▲10.0	▲20.9	▲13.1	▲25.3	▲57.0	▲31.7
化学工業	売上額	+5.3	+33.4	+11.1	+47.2	+33.4	+18.6	+11.2	+31.2	+17.6	▲5.9	▲17.7	▲53.3	▲35.6
	採算	+11.1	+16.6	+16.6	+5.9	+46.7	+25.0	+11.1	+12.5	+5.8	▲11.7	▲23.5	▲46.7	▲23.2
	資金繰り	±0.0	±0.0	+5.5	+17.6	±0.0	+18.7	+5.5	+6.3	±0.0	▲17.6	▲5.9	▲20.0	▲14.1
プラスチック製	売上額	+9.7	+35.3	▲5.7	+1.9	▲1.9	▲14.8	▲17.0	▲20.4	▲22.1	▲29.3	▲33.8	▲77.2	▲43.4
	採算	▲5.9	▲4.0	▲17.6	▲9.5	▲11.3	▲20.3	▲20.4	▲31.0	▲29.8	▲37.5	▲38.6	▲69.1	▲30.5
	資金繰り	±0.0	+7.9	▲3.8	▲9.7	▲5.7	▲11.3	▲17.0	▲18.6	▲16.9	▲17.8	▲28.0	▲55.4	▲27.4
窯業・土石製品	売上額	▲17.6	▲16.4	▲16.4	▲13.0	▲18.2	▲11.8	▲28.1	▲2.6	▲18.4	▲19.5	▲18.4	▲71.7	▲53.3
	採算	▲35.3	▲25.4	▲28.3	▲22.7	▲31.2	▲10.7	▲33.8	▲4.0	▲9.3	▲18.4	▲23.7	▲65.8	▲42.1
	資金繰り	▲25.0	▲22.8	▲18.2	▲7.8	▲18.4	▲15.8	▲17.3	▲12.8	▲13.2	▲10.4	▲21.0	▲61.3	▲40.3
金属製品	売上額	+6.4	+12.3	+2.9	▲5.0	+2.1	+5.8	▲8.7	▲13.0	▲6.6	▲29.0	▲38.7	▲62.6	▲23.9
	採算	▲0.7	+2.9	▲7.3	▲4.4	▲1.4	▲4.3	▲12.5	▲19.4	▲21.8	▲32.1	▲35.5	▲55.1	▲19.6
	資金繰り	▲3.6	▲2.2	▲1.5	±0.0	+0.7	▲2.9	▲5.1	▲5.1	▲8.2	▲12.4	▲19.9	▲41.0	▲21.1
一般機械器具	売上額	+19.6	+24.8	+11.3	+9.8	+0.5	▲2.8	▲13.0	▲25.4	▲29.4	▲39.4	▲47.9	▲62.9	▲15.0
	採算	+7.0	+10.0	▲0.6	+7.5	▲2.3	+1.1	▲13.9	▲19.9	▲30.1	▲33.6	▲41.3	▲54.0	▲12.7
	資金繰り	+11.5	+13.1	+3.2	+8.2	▲2.9	▲8.2	▲15.6	▲12.1	▲18.8	▲22.5	▲28.4	▲41.3	▲12.9
電機機械器具	売上額	+12.0	+12.0	▲8.7	+13.2	+9.5	▲9.7	▲18.8	▲28.2	▲18.6	▲27.3	▲40.0	▲66.6	▲26.6
	採算	+11.9	+5.1	▲7.1	+2.0	▲18.9	▲17.0	▲28.3	▲24.0	▲13.2	▲16.7	▲38.2	▲67.2	▲29.0
	資金繰り	▲8.6	▲10.2	▲8.7	▲3.9	▲9.5	▲7.5	▲18.8	▲11.3	▲5.5	▲18.5	▲14.6	▲46.2	▲31.6
輸送用機械器具	売上額	+3.1	+12.5	+7.6	+17.9	+10.5	+8.9	▲14.6	▲7.2	▲24.1	▲35.3	▲42.4	▲70.1	▲27.7
	採算	▲10.9	▲1.6	▲3.2	+8.9	+3.6	▲5.6	▲9.4	▲16.6	▲24.6	▲35.3	▲38.5	▲62.3	▲23.8
	資金繰り	▲1.6	+1.5	+1.6	+14.1	+12.3	+3.6	▲9.3	▲5.5	▲11.1	▲17.6	▲21.6	▲47.9	▲26.3
精密機械器具	売上額	+27.8	+27.7	+5.5	+31.2	+12.5	+31.1	▲12.5	▲27.8	▲22.2	▲33.4	▲22.2	▲62.5	▲40.3
	採算	+11.1	+22.2	+11.1	+6.2	▲18.7	▲6.3	▲6.2	▲16.7	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲68.7	▲46.5
	資金繰り	+5.6	±0.0	±0.0	+6.2	±0.0	±0.0	▲6.2	+5.5	▲11.1	▲11.7	▲29.4	▲40.0	▲10.6
その他	売上額	▲10.7	▲6.7	▲17.8	▲5.1	▲6.4	▲16.1	▲26.8	▲28.3	▲22.8	▲21.0	▲39.4	▲69.3	▲29.9
	採算	▲11.4	▲16.1	▲19.9	▲10.4	▲10.9	▲20.0	▲18.3	▲25.6	▲23.9	▲19.9	▲33.5	▲60.7	▲27.2
	資金繰り	▲12.2	▲11.7	▲13.7	▲7.1	▲5.2	▲13.9	▲7.9	▲18.6	▲16.0	▲6.8	▲22.8	▲45.8	▲23.0

3. 地区別の状況

〈図2-4〉地区別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表2-3〉地区別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

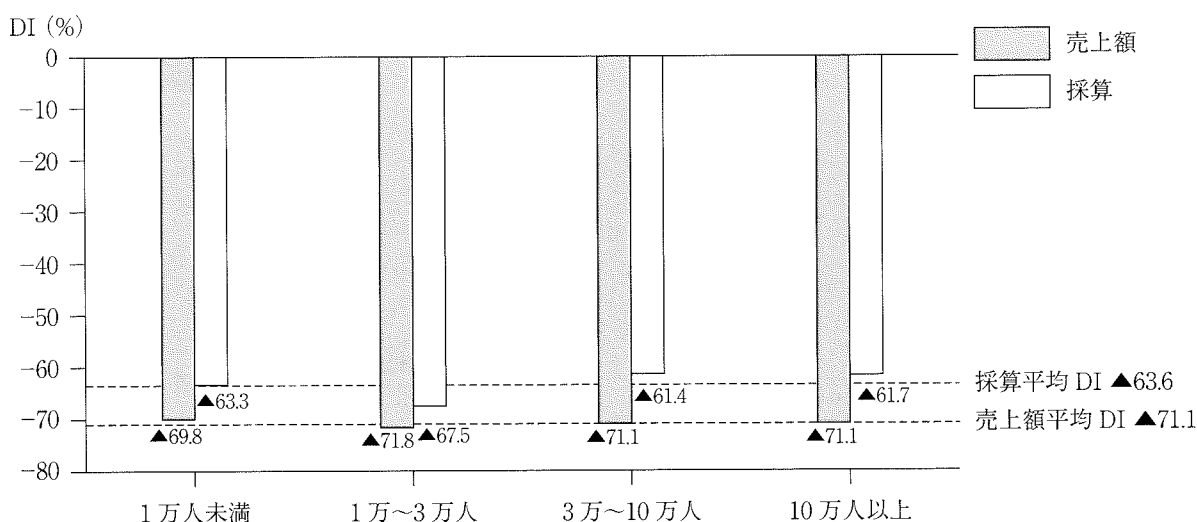
(DI)

地区	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	対前期
全体	売上額	▲8.4	▲5.0	▲14.3	▲5.8	▲10.8	▲10.9	▲18.4	▲15.3	▲19.8	▲26.4	▲38.3	▲71.1	▲32.8
	採算	▲11.8	▲11.2	▲16.7	▲12.0	▲13.3	▲14.6	▲21.1	▲20.4	▲21.2	▲27.4	▲35.8	▲63.6	▲27.8
北海道	売上額	▲10.4	▲10.4	▲25.0	+12.2	+2.1	±0.0	▲13.9	±0.0	+6.3	▲8.0	▲36.2	▲65.4	▲29.2
	採算	▲12.5	▲12.8	▲23.3	▲6.1	▲4.2	▲22.2	▲18.6	▲4.1	▲4.4	▲14.3	▲27.7	▲57.2	▲29.5
東北	売上額	▲9.9	▲10.1	▲16.0	▲19.0	▲23.1	▲20.5	▲38.0	▲31.1	▲30.4	▲40.6	▲42.0	▲81.0	▲39.0
	採算	▲14.0	▲21.4	▲18.0	▲23.5	▲26.1	▲24.4	▲33.0	▲37.0	▲31.3	▲40.1	▲45.9	▲68.5	▲22.6
関東	売上額	▲0.8	+5.2	▲11.8	▲1.1	▲7.6	▲12.3	▲19.1	▲21.9	▲24.4	▲28.4	▲36.2	▲67.1	▲30.9
	採算	▲6.6	▲5.8	▲15.8	▲6.6	▲6.6	▲12.7	▲23.6	▲23.4	▲23.3	▲27.9	▲36.4	▲62.6	▲26.2
中部	売上額	▲5.5	▲1.1	▲7.1	+10.1	+8.1	+1.6	▲10.2	▲17.9	▲16.3	▲30.5	▲43.0	▲73.1	▲30.1
	採算	▲15.2	▲8.3	▲12.7	▲12.9	▲11.3	▲10.8	▲18.9	▲26.9	▲21.4	▲31.7	▲40.2	▲64.3	▲24.1
近畿	売上額	▲14.8	▲9.0	▲12.0	▲10.7	▲12.4	▲10.8	▲15.4	▲11.4	▲20.9	▲31.6	▲44.3	▲76.0	▲31.7
	採算	▲13.9	▲11.8	▲18.6	▲13.8	▲10.4	▲9.6	▲16.1	▲14.8	▲22.7	▲26.5	▲40.2	▲69.8	▲29.6
中国	売上額	▲14.4	▲5.0	▲21.5	▲3.3	▲15.7	±0.0	▲8.0	▲8.4	▲9.6	▲25.3	▲32.5	▲69.2	▲36.7
	採算	▲14.4	▲12.4	▲19.6	▲7.8	▲15.8	▲8.5	▲13.2	▲13.0	▲10.2	▲21.6	▲24.0	▲61.8	▲37.8
四国	売上額	▲9.1	▲17.3	▲25.0	▲17.4	▲25.5	▲27.0	▲13.1	▲4.0	▲16.2	▲18.0	▲35.8	▲61.1	▲25.3
	採算	▲12.4	▲26.5	▲27.8	▲19.1	▲23.3	▲23.2	▲19.7	▲13.9	▲20.0	▲21.5	▲27.6	▲56.1	▲28.5
九州	売上額	▲9.8	▲9.1	▲12.0	▲9.8	▲9.6	▲12.5	▲20.8	▲8.3	▲20.1	▲13.2	▲35.5	▲70.5	▲35.0
	採算	▲11.2	▲3.4	▲9.9	▲9.8	▲12.1	▲15.8	▲20.8	▲14.5	▲19.8	▲23.5	▲33.0	▲60.8	▲27.8

製
造
業

4. 人口規模別の状況

〈図2-5〉人口規模別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表2-4〉人口規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

人口区分	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲8.4	▲5.0	▲14.3	▲5.8	▲10.8	▲10.9	▲18.4	▲15.3	▲19.8	▲26.4	▲38.3	▲71.1	▲32.8
	採算	▲11.8	▲11.2	▲16.7	▲12.0	▲13.3	▲14.6	▲21.1	▲20.4	▲21.2	▲27.4	▲35.8	▲63.6	▲27.8
1万人未満	売上額	▲10.6	▲3.5	▲10.7	▲11.7	▲15.5	▲12.6	▲17.2	▲7.5	▲12.4	▲20.3	▲28.9	▲69.8	▲40.9
	採算	▲14.7	▲13.4	▲14.9	▲12.9	▲14.0	▲17.1	▲22.6	▲13.7	▲19.7	▲23.1	▲29.0	▲63.3	▲34.3
1万人以上~3万人未満	売上額	▲12.2	▲8.5	▲14.9	▲6.7	▲9.2	▲16.7	▲18.5	▲19.2	▲24.6	▲35.0	▲40.9	▲71.8	▲30.9
	採算	▲14.8	▲12.9	▲18.2	▲10.6	▲18.1	▲17.8	▲23.9	▲27.1	▲26.2	▲34.9	▲40.8	▲67.5	▲26.7
3万人以上~10万人未満	売上額	▲3.8	▲4.2	▲13.4	▲6.4	▲8.7	▲7.3	▲19.0	▲15.1	▲19.7	▲22.8	▲41.9	▲71.1	▲29.2
	採算	▲4.5	▲8.8	▲15.4	▲12.5	▲7.3	▲11.7	▲15.8	▲17.1	▲19.9	▲24.3	▲37.5	▲61.4	▲23.9
10万人以上	売上額	▲9.5	▲0.9	▲19.1	+3.2	▲13.7	▲6.5	▲17.9	▲15.9	▲18.0	▲24.8	▲35.1	▲71.1	▲36.0
	採算	▲21.0	▲11.1	▲19.4	▲13.2	▲17.1	▲12.2	▲27.0	▲21.0	▲16.2	▲24.2	▲28.9	▲61.7	▲32.8

5. 従業員規模別の状況

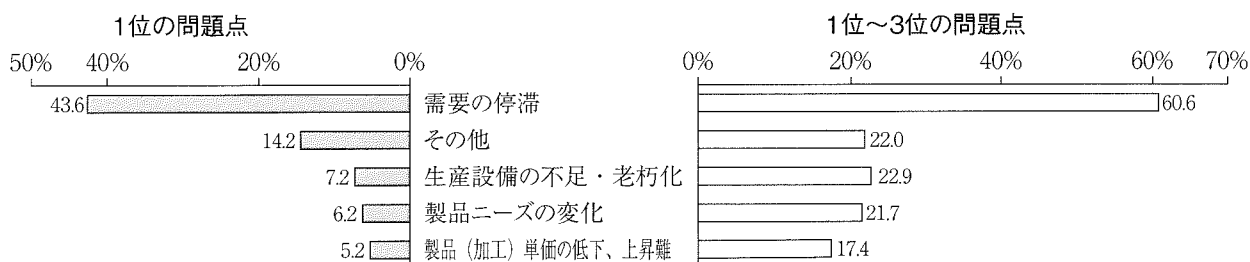
〈表2-5〉従業員規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲8.4	▲5.0	▲14.3	▲5.8	▲10.8	▲10.9	▲18.4	▲15.3	▲19.8	▲26.4	▲38.3	▲71.1	▲32.8
	採算	▲11.8	▲11.2	▲16.7	▲12.0	▲13.3	▲14.6	▲21.1	▲20.4	▲21.2	▲27.4	▲35.8	▲63.6	▲27.8
2人以下	売上額	▲15.8	▲12.1	▲20.5	▲14.4	▲16.7	▲15.1	▲24.2	▲19.6	▲20.6	▲25.1	▲37.0	▲70.0	▲33.0
	採算	▲18.0	▲17.3	▲21.4	▲17.5	▲17.0	▲19.2	▲25.3	▲23.0	▲23.5	▲28.3	▲35.4	▲62.8	▲27.4
3人~5人以下	売上額	▲14.5	▲12.8	▲19.0	▲8.0	▲14.1	▲14.0	▲17.6	▲10.7	▲17.5	▲28.9	▲40.4	▲76.7	▲36.3
	採算	▲17.0	▲13.6	▲16.9	▲12.7	▲16.0	▲17.2	▲19.2	▲20.2	▲20.1	▲26.7	▲36.6	▲67.6	▲31.0
6人~10人以下	売上額	▲2.3	+3.1	▲12.0	▲0.5	▲7.6	▲5.3	▲12.1	▲18.4	▲20.3	▲26.6	▲38.2	▲65.8	▲27.6
	採算	▲6.3	▲2.7	▲15.6	▲8.0	▲9.0	▲9.3	▲20.2	▲22.8	▲21.6	▲30.3	▲33.4	▲58.3	▲24.9
11人~20人以下	売上額	+10.8	+13.7	▲2.2	+11.0	+6.8	▲8.2	▲10.5	▲8.6	▲20.9	▲24.3	▲42.8	▲74.5	▲31.7
	採算	+6.1	+4.8	▲7.4	▲4.0	▲7.8	▲6.3	▲16.9	▲9.1	▲20.3	▲22.0	▲41.5	▲65.1	▲23.6
21人~50人以下	売上額	+6.5	+8.3	+6.3	+7.0	▲8.8	▲1.7	▲11.6	+3.8	▲11.9	▲29.2	▲36.7	▲71.5	▲34.8
	採算	▲3.7	▲8.2	▲8.2	▲0.8	▲11.4	▲9.0	▲16.0	▲12.9	▲3.0	▲25.2	▲34.6	▲67.6	▲33.0
51人~100人以下	売上額	+19.1	+33.4	+14.4	+19.1	+14.2	+15.0	▲23.8	▲41.0	▲40.9	▲50.0	▲36.4	▲68.2	▲31.8
	採算	+9.5	▲9.5	▲9.5	▲9.5	+23.8	▲5.0	▲4.7	▲36.4	▲36.4	▲31.8	▲18.2	▲59.2	▲41.0
101人以上	売上額	▲12.5	▲14.2	+12.5	+37.5	+25.0	+62.5	+25.0	▲33.4	▲25.0	▲25.0	▲12.5	▲41.7	▲29.2
	採算	▲12.5	▲28.5	+12.5	+25.0	+37.5	+25.0	+25.0	▲33.4	▲50.0	▲50.0	▲25.0	▲50.1	▲25.1

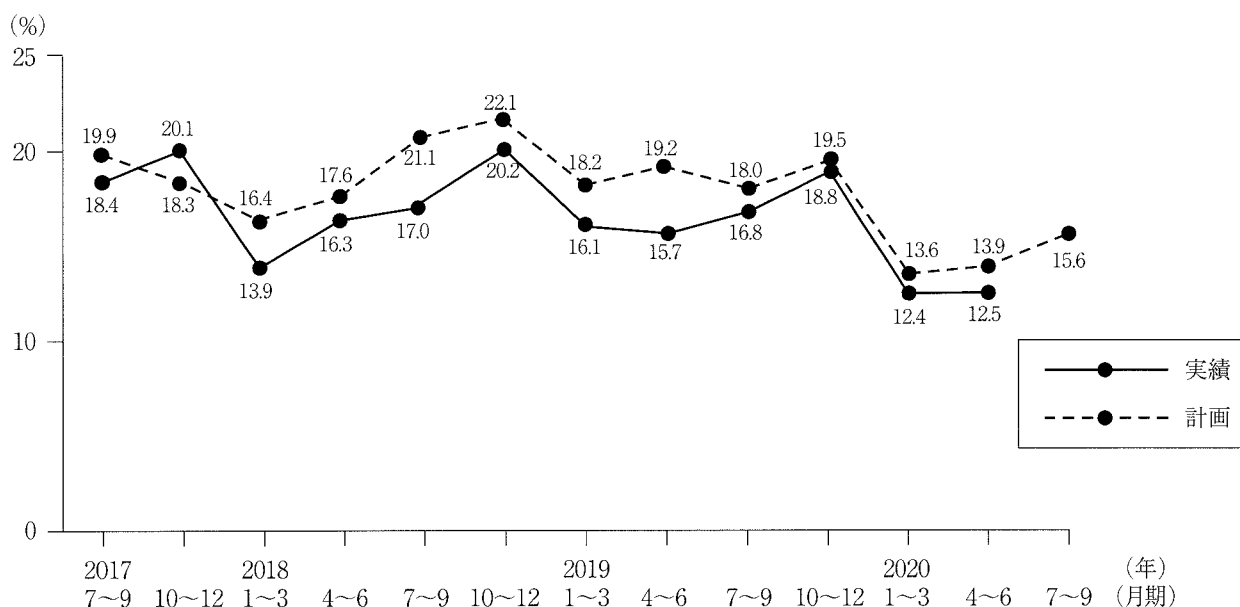
6. 経営上の問題点

〈図2-6〉経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



7. 設備投資の状況

〈図2-7〉設備投資の状況（実績・計画）



〈表2-6〉設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2019年				2020年		
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9
実施した		16.1	15.7	16.8	18.8	12.4	12.5
		18.2	19.2	18.0	19.5	13.6	13.9
	土地	5.4	6.4	3.0	2.7	5.6	5.1
		6.2	4.6	3.8	2.6	6.5	4.9
	工場建物	17.1	16.8	15.4	11.4	11.2	14.6
		18.8	18.2	16.0	12.2	13.0	18.6
	生産設備	54.1	48.8	48.3	60.9	53.3	45.5
		63.4	66.1	61.3	68.5	61.1	63.2
	車両・運搬具	16.7	21.6	19.1	14.5	14.2	16.7
		15.8	15.3	17.8	14.1	14.8	13.2
計画している	付帯施設	10.9	11.6	10.5	11.1	12.7	11.6
		9.6	11.7	13.2	8.7	9.3	13.8
	OA機器	21.0	21.2	24.7	23.2	24.4	24.2
		19.2	13.0	23.3	18.6	21.3	16.8
	福利厚生施設	3.5	2.4	3.0	3.0	4.6	5.6
		4.1	4.2	3.8	3.5	6.5	2.3
	その他	8.6	5.6	6.0	7.7	8.1	11.1
	5.1	4.6	5.9	5.8	7.4	4.5	
実施していない	83.9	84.3	83.2	81.2	87.6	87.5	
計画していない	81.8	80.8	82.0	80.5	86.4	86.1	

建設業

他と比べると低下幅は緩やかながら、前期から大きく後退した建設業

2020年4～6月期の建設業の主要3DIは、完成工事（請負工事）額DIがマイナス35.8（前期比24.9ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス33.1（同19.0ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス22.5（同16.1ポイント低下）といずれも悪化した。建設業の水準は他の業種と比較すると依然として高いが、それでも前期からは2桁の大きなポイント低下となった。DIを1年前の水準と比較すると、売上は33.6ポイント、採算は24.9ポイント、資金繰りは22.9ポイント前年同期を下回って推移している。

DIの内訳をみると、3DIのいずれも、当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合が低下し（売上7.0ポイント、採算3.6ポイント、資金繰り3.1ポイントそれぞれ低下）、加えて「不変」の割合も比較的大きく減少（売上10.9ポイント、採算11.8ポイント、資金繰り9.9ポイントそれぞれ低下）、結果として「減少・低下・悪化」したという回答が上昇（売上17.9ポイント、採算15.4ポイント、資金繰り13.0ポイントそれぞれ増加）するという傾向を示した。

業種別DIをみると、主要3DIのいずれも対前期で2桁ポイント低下をしているが、中でも売上額の水準は「職別工事業」マイナス47.7（前期比32.1ポイント低下）、「設備工事業」マイナス47.4（前期比34.2ポイント低下）と低い水準にあり、前期からの低下幅も大きい。また、資金繰りDIのマイナス水準も前回までは1桁にとどまる業種があったが、今回は全て2桁のマイナスにまで低下している。

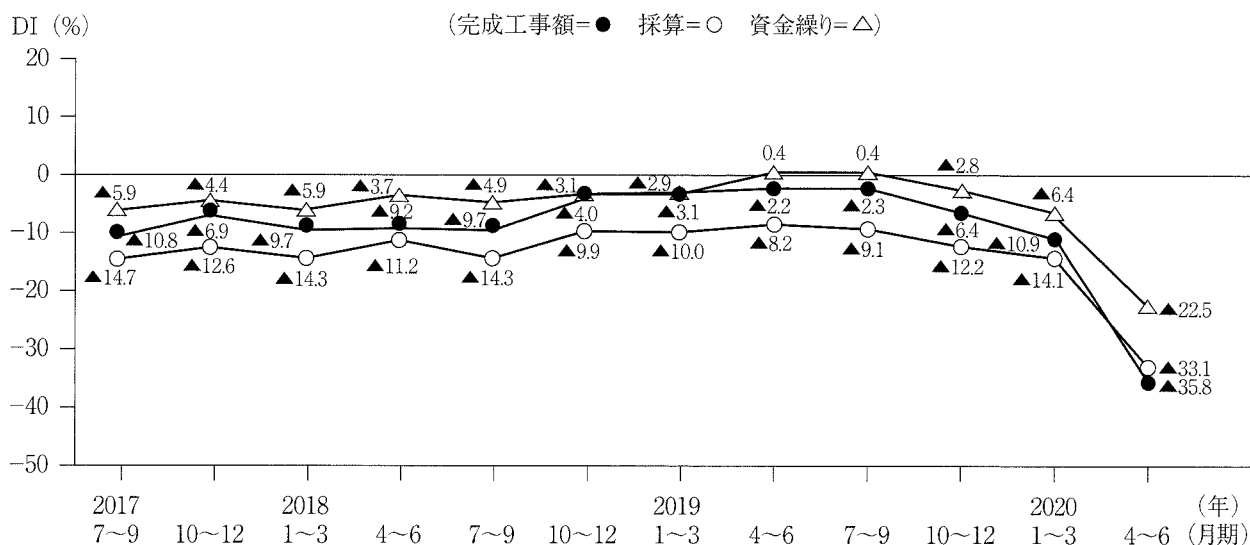
地域別では、主要3DIほぼ全てで対前期2桁ポイントの悪化がみられ、「中部」の売上額の水準はマイナス50.0に達している（前期比32.5ポイント低下）。ただし資金繰りDIについては「東北」マイナス23.6（前期比5.6ポイント低下）、「中部」マイナス22.6（前期比2.6ポイント低下）の2地域のみマイナスの幅が若干緩やかであった。

人口規模別では特に明確な傾向はなく、水準も地域間での格差はさほど見られない。従業員規模別では特に「21人～50人以下」「51人～100人以下」の区分で売上額DIが対前期で悪化しているが、水準ではむしろ規模が大きい区分ほど高い水準にある。

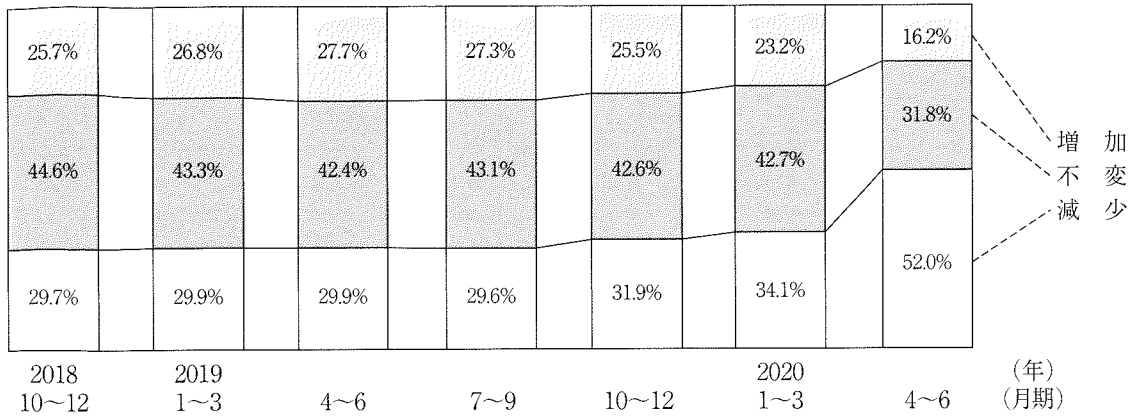
経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘される割合は「民間需要の停滞」（21.3%）が前期より10.1ポイントと大きく増加し、4位から1位に浮上した。2位には「従業員の確保難」が入ったものの（15.9%）、その割合は前期から5.9ポイントと大きく減少している。3位は「官公需要の停滞」（12.5%）で前期比0.8ポイント増加、以降は「材料価格の上昇」（7.9%、前期比4.4ポイント低下）と続く。

1. 主要3項目の動き

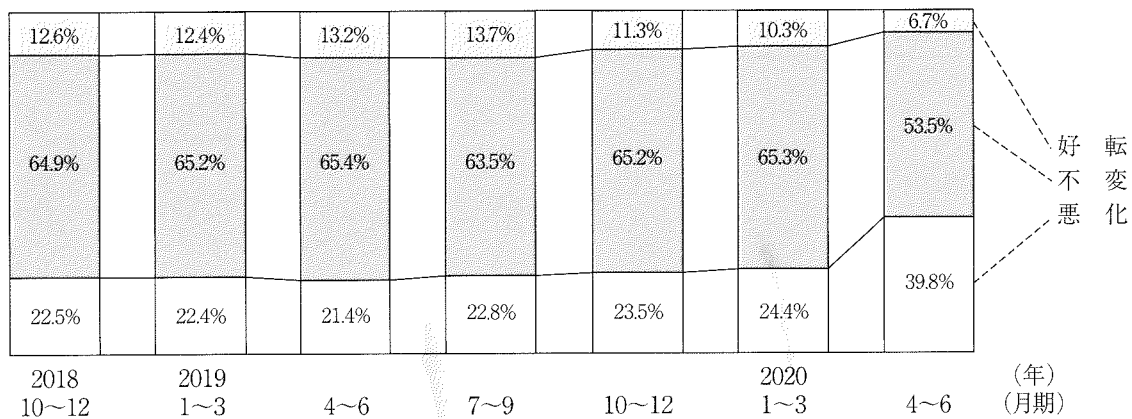
（図3-1）主要景況項目の推移 — 前年同期比 —



〈図3-2〉完成工事額 ー前年同期比ー



〈図3-3〉採算の動き ー前年同期比ー



〈表3-1〉売上額推移

S 54年7月～ S 55年6月	月別推移		期別推移		
	月平均(千円)	月別指数	期平均(千円)	前期比(%)	前年同期比(%)
2017年7月	14128.4	100.00			
8月	10665.1	75.49			
9月	9542.1	67.54	33568.5	3.84	-0.49
10月	13361.3	94.57			
11月	12870.8	91.10			
12月	12376.2	87.60	39488.9	17.64	2.95
2018年1月	14241.9	100.80			
2月	9096.5	64.38			
3月	10833.5	76.68	40285.5	2.02	0.79
4月	20355.5	144.07			
5月	15173.1	107.39			
6月	11220.5	79.42	38315.7	-4.89	18.52
7月	11922.1	84.38			
8月	11130.4	78.78			
9月	10152.2	71.86	33036.5	-13.78	-1.58
10月	11753.8	83.19			
11月	12394.0	87.72			
12月	11291.1	79.92	39193.1	18.64	-0.75
2019年1月	15508.0	109.76			
2月	10514.3	74.42			
3月	11178.4	79.12	42186.8	7.64	4.72
4月	20494.2	145.06			
5月	14554.1	103.01			
6月	9763.5	69.11	37049.9	-12.18	-3.30
7月	12732.3	90.12			
8月	13496.0	95.52			
9月	12219.1	86.49	41783.6	12.78	26.48
10月	16068.4	113.73			
11月	11951.6	84.59			
12月	12542.3	88.77	38780.4	-7.19	-1.05
2020年1月	14286.5	101.12			
2月	10154.0	71.87			
3月	10101.7	71.50	41167.8	6.16	-2.42
4月	20912.1	148.01			
5月	15389.2	108.92			
6月	9814.8	69.47	35721.9	-13.23	-3.58
7月	10517.8	74.44			

2. 業種別の状況

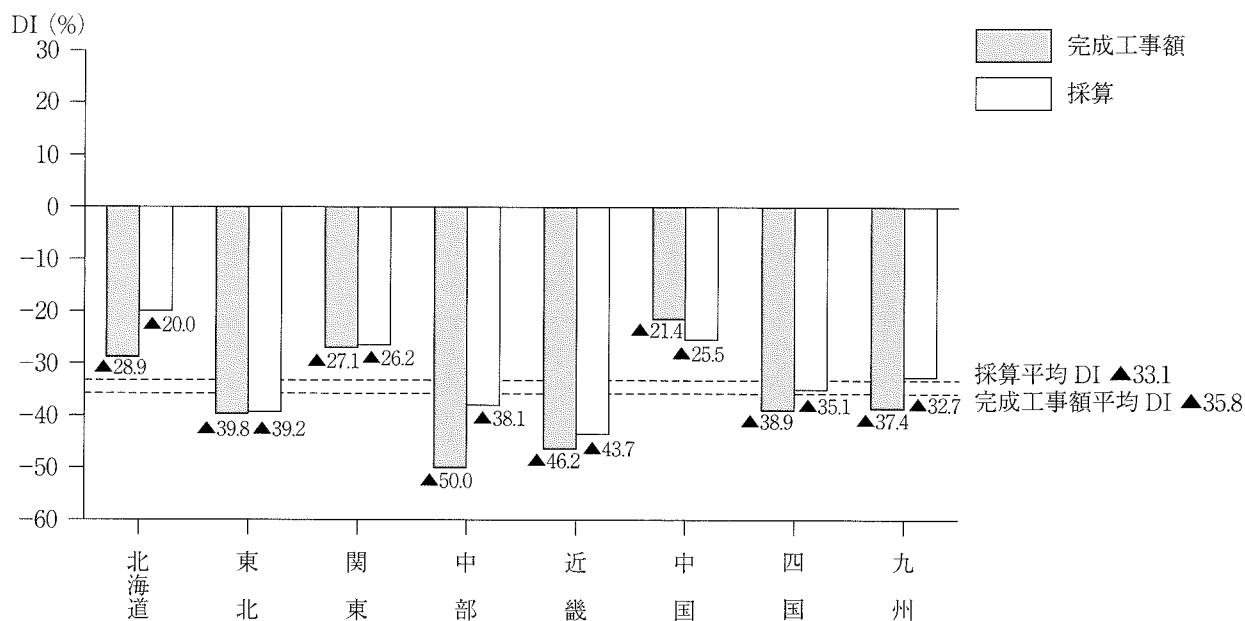
〈表3-2〉業種別の動き —前年同期比—

(DI)

業種	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	完成工事額	▲10.8	▲6.9	▲9.7	▲9.2	▲9.7	▲4.0	▲3.1	▲2.2	▲2.3	▲6.4	▲10.9	▲35.8	▲24.9
	採算	▲14.7	▲12.6	▲14.3	▲11.2	▲14.3	▲9.9	▲10.0	▲8.2	▲9.1	▲12.2	▲14.1	▲33.1	▲19.0
	資金繰り	▲5.9	▲4.4	▲5.9	▲3.7	▲4.9	▲3.1	▲2.9	+0.4	+0.4	▲2.8	▲6.4	▲22.5	▲16.1
総合工事業	完成工事額	▲12.6	▲5.9	▲7.6	▲9.8	▲8.2	▲3.1	▲0.1	▲1.3	▲3.3	▲5.9	▲7.7	▲26.2	▲18.5
	採算	▲15.1	▲11.2	▲14.8	▲10.5	▲13.8	▲11.7	▲8.3	▲8.6	▲6.6	▲12.5	▲12.3	▲27.8	▲15.5
	資金繰り	▲5.8	▲3.1	▲5.0	▲3.0	▲2.7	▲1.9	+0.8	+2.6	+1.9	▲2.0	▲2.9	▲17.1	▲14.2
職別工事業	完成工事額	▲9.8	▲9.3	▲18.5	▲7.5	▲12.2	▲0.9	▲2.9	▲1.3	▲4.7	▲3.7	▲15.6	▲47.7	▲32.1
	採算	▲16.5	▲12.1	▲12.7	▲11.9	▲14.8	▲5.7	▲11.1	▲10.4	▲14.3	▲11.6	▲20.2	▲42.2	▲22.0
	資金繰り	▲12.1	▲5.1	▲10.3	▲6.3	▲6.6	▲4.4	▲10.1	▲4.7	▲5.0	▲4.9	▲14.0	▲31.6	▲17.6
設備工事業	完成工事額	▲5.5	▲6.0	▲2.2	▲9.4	▲10.7	▲11.7	▲13.3	▲6.8	+4.3	▲11.6	▲13.2	▲47.4	▲34.2
	採算	▲10.2	▲18.4	▲14.6	▲12.9	▲15.3	▲10.1	▲14.1	▲3.9	▲8.6	▲12.5	▲10.3	▲34.8	▲24.5
	資金繰り	+4.3	▲7.6	▲1.7	▲2.5	▲9.6	▲5.6	▲4.6	+1.5	+3.9	▲1.9	▲5.6	▲24.7	▲19.1

3. 地区別の状況

〈図3-4〉地区別状況（完成工事額・採算） —前年同期比—



〈表 3 - 3〉 地区別の動き（完成工事額・採算） —前年同期比—

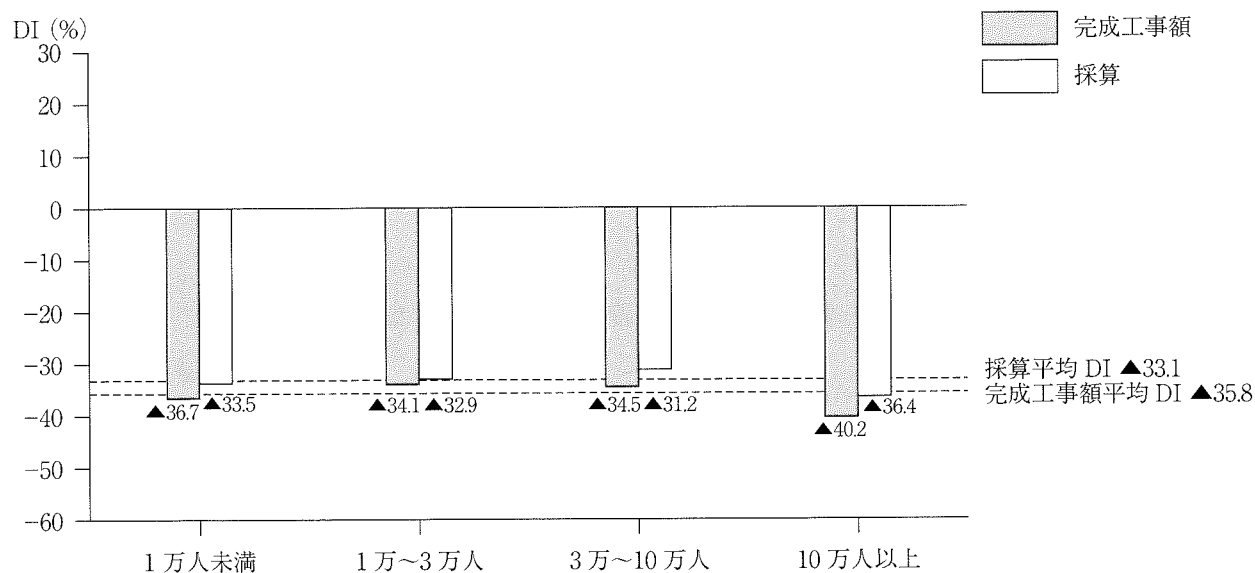
(DI)

地区	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	完成工事額	▲10.8	▲6.9	▲9.7	▲9.2	▲9.7	▲4.0	▲3.1	▲2.2	▲2.3	▲6.4	▲10.9	▲35.8	▲24.9
	採算	▲14.7	▲12.6	▲14.3	▲11.2	▲14.3	▲9.9	▲10.0	▲8.2	▲9.1	▲12.2	▲14.1	▲33.1	▲19.0
北海道	完成工事額	+13.3	+11.4	▲11.7	±0.0	+4.6	+2.3	▲7.0	+2.2	▲15.6	▲6.5	▲11.6	▲28.9	▲17.3
	採算	▲2.2	▲9.1	▲9.1	▲17.8	▲16.3	▲16.3	+4.6	▲10.9	▲8.9	▲17.4	±0.0	▲20.0	▲20.0
東北	完成工事額	▲12.4	▲23.5	▲21.5	▲25.8	▲26.4	▲20.0	▲28.5	▲20.2	▲21.5	▲19.6	▲19.4	▲39.8	▲20.4
	採算	▲16.4	▲15.1	▲25.7	▲21.0	▲19.6	▲20.0	▲24.3	▲18.2	▲22.8	▲21.6	▲26.6	▲39.2	▲12.6
関東	完成工事額	▲12.1	▲3.0	▲5.2	▲15.8	▲11.6	▲4.8	+2.5	▲1.9	+6.6	+0.7	▲1.1	▲27.1	▲26.0
	採算	▲12.7	▲9.1	▲10.9	▲10.7	▲16.2	▲9.8	▲8.3	▲5.9	▲7.0	▲8.1	▲4.4	▲26.2	▲21.8
中部	完成工事額	▲16.3	▲4.2	▲13.4	▲12.0	▲11.7	▲1.7	▲3.4	▲2.4	▲4.7	▲4.1	▲17.5	▲50.0	▲32.5
	採算	▲22.6	▲19.7	▲21.5	▲8.4	▲16.9	▲10.8	▲8.4	▲6.5	▲2.4	▲9.6	▲25.4	▲38.1	▲12.7
近畿	完成工事額	▲17.2	▲5.3	▲13.0	▲2.9	▲5.2	▲2.8	▲0.6	▲1.7	▲3.5	▲9.9	▲22.1	▲46.2	▲24.1
	採算	▲26.9	▲19.4	▲21.8	▲13.7	▲17.7	▲12.0	▲12.7	▲13.8	▲12.8	▲16.1	▲24.4	▲43.7	▲19.3
中国	完成工事額	▲22.8	▲14.4	▲17.4	▲7.5	▲5.6	±0.0	+6.9	+2.7	+2.7	+4.2	+4.8	▲21.4	▲26.2
	採算	▲17.7	▲18.3	▲20.7	▲14.4	▲6.2	▲6.9	▲4.2	▲11.9	▲2.7	▲10.3	▲3.5	▲25.5	▲22.0
四国	完成工事額	▲15.2	▲22.8	▲15.8	+5.0	▲12.6	▲3.8	▲5.0	▲5.2	▲3.9	▲10.4	▲16.7	▲38.9	▲22.2
	採算	▲12.7	▲10.1	+1.3	▲1.3	▲17.5	▲6.3	▲12.5	▲10.3	▲10.3	▲14.1	▲18.0	▲35.1	▲17.1
九州	完成工事額	+7.0	+6.4	+7.5	▲0.5	▲2.0	+2.6	+0.5	+7.3	+2.1	▲10.7	▲12.9	▲37.4	▲24.5
	採算	▲2.2	▲2.6	▲1.0	▲4.6	▲7.1	▲2.0	▲7.1	+4.1	▲6.7	▲8.7	▲11.2	▲32.7	▲21.5

建設業

4. 人口規模別の状況

〈図 3 - 5〉 人口規模別状況（完成工事額・採算） —前年同期比—



〈表3-4〉人口規模別の動き（完成工事額・採算） —前年同期比—

(DI)

人口区分	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	対前期
全体	完成工事額	▲10.8	▲6.9	▲9.7	▲9.2	▲9.7	▲4.0	▲3.1	▲2.2	▲2.3	▲6.4	▲10.9	▲35.8	▲24.9
	採算	▲14.7	▲12.6	▲14.3	▲11.2	▲14.3	▲9.9	▲10.0	▲8.2	▲9.1	▲12.2	▲14.1	▲33.1	▲19.0
1万人未満	完成工事額	▲12.3	+ 1.0	▲1.8	▲9.9	▲5.9	▲10.8	▲3.5	▲12.0	▲8.6	▲19.7	▲10.9	▲36.7	▲25.8
	採算	▲13.7	▲11.9	▲9.8	▲13.4	▲19.3	▲10.7	▲9.3	▲9.2	▲12.8	▲18.3	▲12.7	▲33.5	▲20.8
1万人以上~3万人未満	完成工事額	▲12.4	▲9.3	▲14.4	▲6.5	▲7.0	▲4.8	▲5.4	+ 2.0	▲5.8	▲1.4	▲6.9	▲34.1	▲27.2
	採算	▲13.0	▲11.2	▲14.4	▲9.9	▲9.6	▲7.4	▲9.6	▲11.7	▲9.9	▲15.7	▲14.6	▲32.9	▲18.3
3万人以上~10万人未満	完成工事額	▲7.6	▲7.1	▲7.9	▲9.5	▲10.0	▲0.7	+ 1.2	▲2.0	▲1.4	▲5.8	▲13.1	▲34.5	▲21.4
	採算	▲14.6	▲12.4	▲13.8	▲9.9	▲13.2	▲10.6	▲11.7	▲5.2	▲9.6	▲9.9	▲16.1	▲31.2	▲15.1
10万人以上	完成工事額	▲13.2	▲10.6	▲13.2	▲12.7	▲18.1	▲1.6	▲7.2	± 0.0	+ 8.4	▲2.0	▲13.1	▲40.2	▲27.1
	採算	▲19.7	▲16.8	▲20.2	▲14.2	▲19.7	▲12.0	▲8.3	▲7.5	▲2.5	▲4.5	▲10.6	▲36.4	▲25.8

5. 従業員規模別の状況

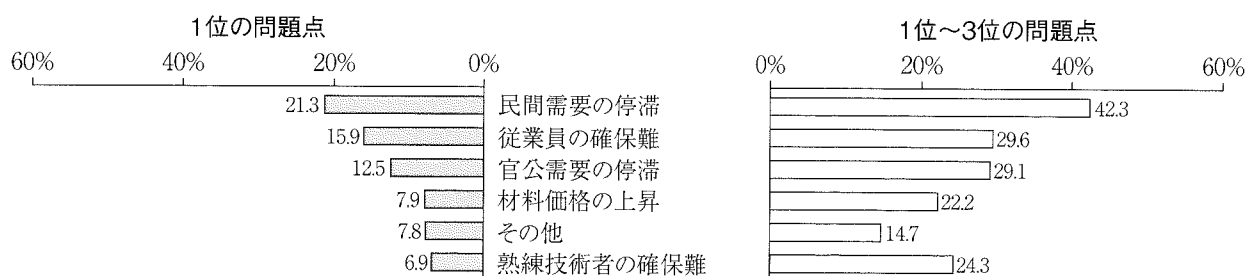
〈表3-5〉従業員規模別の動き（完成工事額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	対前期
全体	完成工事額	▲10.8	▲6.9	▲9.7	▲9.2	▲9.7	▲4.0	▲3.1	▲2.2	▲2.3	▲6.4	▲10.9	▲35.8	▲24.9
	採算	▲14.7	▲12.6	▲14.3	▲11.2	▲14.3	▲9.9	▲10.0	▲8.2	▲9.1	▲12.2	▲14.1	▲33.1	▲19.0
2人以下	完成工事額	▲13.1	▲13.0	▲13.9	▲10.2	▲9.9	▲6.1	▲3.0	+ 0.7	▲3.8	▲7.1	▲13.1	▲42.4	▲29.3
	採算	▲21.2	▲17.5	▲18.0	▲11.3	▲16.2	▲8.1	▲11.3	▲8.9	▲10.4	▲13.3	▲17.3	▲35.8	▲18.5
3人~5人以下	完成工事額	+ 0.3	+ 4.2	▲8.9	▲1.5	▲8.6	▲3.7	▲12.2	▲5.9	▲7.9	▲6.6	▲14.1	▲34.3	▲20.2
	採算	▲3.2	▲7.4	▲7.8	▲9.7	▲12.9	▲9.9	▲11.5	▲8.1	▲14.3	▲13.2	▲13.5	▲34.8	▲21.3
6人~10人以下	完成工事額	▲18.0	▲3.1	▲8.8	▲7.1	▲9.2	+ 1.5	+ 4.1	▲6.6	+ 3.8	▲10.8	▲8.1	▲32.4	▲24.3
	採算	▲17.7	▲8.1	▲16.9	▲11.7	▲11.3	▲12.9	▲5.7	▲10.4	▲6.5	▲6.5	▲11.3	▲33.0	▲21.7
11人~20人以下	完成工事額	▲13.9	▲13.1	▲1.5	▲19.6	▲13.9	▲4.3	+ 5.1	▲0.8	+ 5.4	± 0.0	▲2.3	▲18.5	▲16.2
	採算	▲12.2	▲14.5	▲7.5	▲13.7	▲15.5	▲12.8	▲7.8	▲4.7	+ 1.6	▲14.6	▲7.6	▲19.9	▲12.3
21人~50人以下	完成工事額	▲17.5	▲7.3	▲2.7	▲24.4	▲5.4	± 0.0	+ 5.6	▲5.2	▲2.3	▲2.3	▲2.4	▲33.4	▲31.0
	採算	▲7.5	▲4.9	▲15.8	▲13.5	▲13.5	▲8.1	▲11.1	▲5.3	▲4.8	▲11.9	▲12.2	▲28.5	▲16.3
51人~100人以下	完成工事額	± 0.0	± 0.0	+37.5	▲14.2	+16.6	▲33.3	▲49.9	+25.0	+25.0	+12.5	+12.5	▲22.2	▲34.7
	採算	▲12.5	▲12.5	▲25.0	± 0.0	+16.7	▲16.7	▲16.7	± 0.0	± 0.0	▲12.5	± 0.0	▲33.3	▲33.3
101人以上	完成工事額	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	▲50.0	± 0.0	+100.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0
	採算	± 0.0	± 0.0	▲50.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0	± 0.0

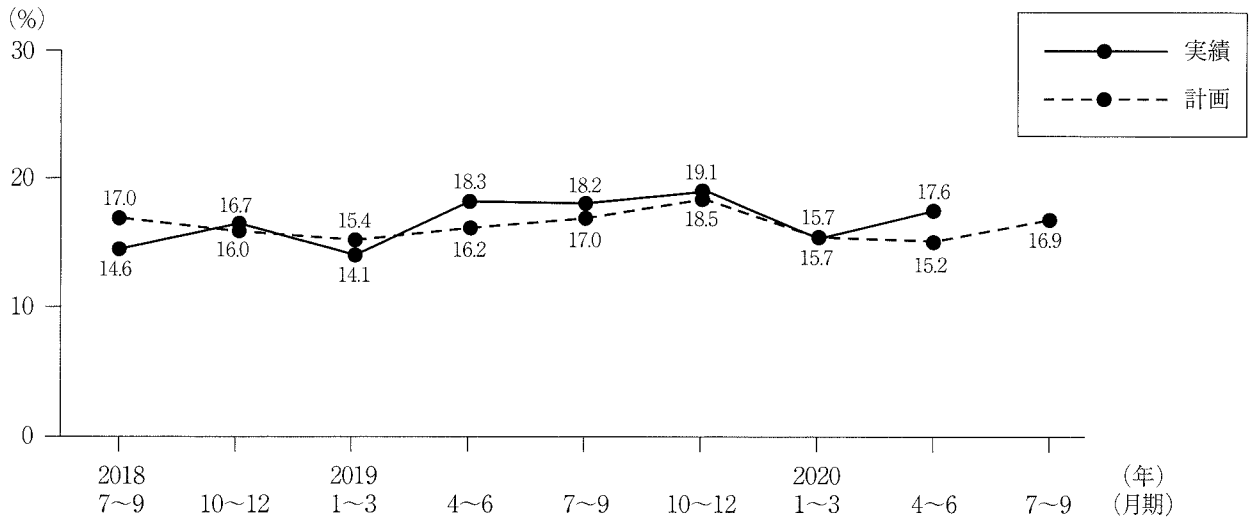
6. 経営上の問題点

〈図3-6〉経営上の問題点の状況（1位と1位~3位）



7. 設備投資の状況

〈図 3 - 7〉 設備投資の状況（実績・計画）



〈表 3 - 6〉 設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2019年				2020年		
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
実施した	14.1	18.3	18.2	19.1	15.7	17.6	
	15.4	16.2	17.0	18.5	15.7	15.2	16.9
土地	9.6	10.6	8.3	6.2	7.5	10.0	
	10.4	10.9	10.4	10.0	11.2	10.0	10.4
建物	9.6	10.2	12.5	12.8	11.8	11.0	
	14.2	19.7	20.9	18.6	19.8	18.3	20.4
建設機械	25.1	29.2	30.1	33.9	23.7	25.2	
	24.0	27.5	32.3	33.2	25.1	26.7	31.3
車両・運搬具	45.5	42.6	42.1	47.1	53.8	49.0	
	47.0	43.0	41.3	39.1	40.6	43.9	39.8
付帯施設	4.8	5.1	5.1	3.1	8.6	5.2	
	6.0	9.8	8.0	5.9	4.3	10.0	9.5
OA機器	32.3	30.6	32.9	27.3	31.2	32.4	
	23.5	29.0	25.4	30.0	25.1	23.9	20.9
福利厚生施設	1.2	2.3	4.6	1.3	4.8	3.8	
	6.0	5.7	6.5	5.9	4.3	5.6	3.5
その他	9.6	6.5	10.2	5.7	9.1	7.6	
	10.9	7.8	5.5	10.5	9.6	6.1	8.0
実施していない	85.9	81.7	81.8	80.9	84.3	82.4	
計画していない	84.6	83.8	83.0	81.5	84.3	84.8	83.1

小売業

構造的要因と需要の停滞が続き低迷する小売業

2020年4～6月期の小売業の主要3DIは、売上額DIはマイナス71.2（前期比28.7ポイント低下）、採算DIはマイナス62.7（同24.0ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス48.9（同22.3ポイント低下）であった。1年前の水準と比較しても、売上は41.4ポイント、採算は31.1ポイント、資金繰りは28.4ポイント前年同期を下回って推移している。

DIの内訳をみると、当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合が低下し（売上5.0ポイント、採算1.3ポイント、資金繰り0.3ポイントそれぞれ低下）、加えて「不変」の割合が比較的大きく減少（売上18.7ポイント、採算21.4ポイント、資金繰り21.7ポイントそれぞれ低下）、結果として「減少・低下・悪化」したという回答が上昇（売上23.7ポイント、採算22.7ポイント、資金繰り22.0ポイントそれぞれ増加）するという傾向を示した。特に売上額が「悪化」したとする割合は79.6%にまで達している。

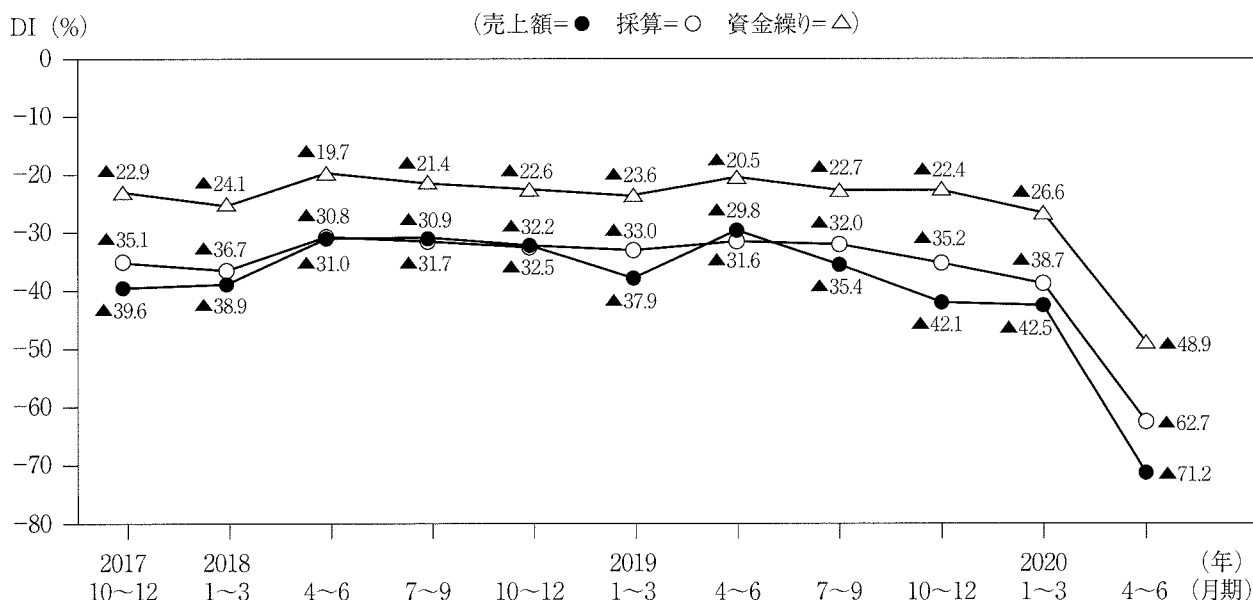
業種別にみたDIは、主要3DI全てで対前期の低下幅が20～30ポイントと大きく悪化した。売上額DIの水準は全6業種のうち半分の3業種「織物・衣服・身の回り品小売業」「飲食料品小売業」「家具・建具・じゅう器小売業」でマイナス70を下回る状況となり、なかでも「織物・衣服・身の回り品小売業」はマイナス81.2（前期比29.1ポイント低下）に達し、前期に引き続き最低の水準を更新している。

地域別も同様で、売上額の水準は全8地域のうち、「北海道」と「関東」を除く6地域で水準がマイナス70を下回る状況である。人口規模別では特に明確な傾向はなく、水準も地域間での格差は見られない。従業員規模別では今回、「6～10人以下」という中程度の区分のみ対前期の低下幅が他と比較して小さい（売上12.7ポイント、採算0.6ポイント、資金繰り3.5ポイントそれぞれ低下）傾向にあるが、サンプル構成比は7.4%と小さいため、全体に与える影響は軽微である。

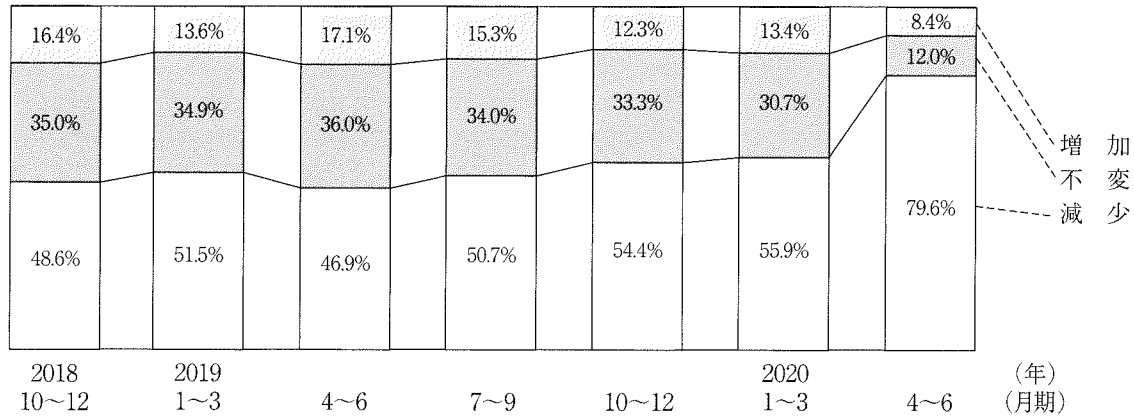
経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘される割合は前回同様「需要の停滞」が一番高かったが、割合は29.9%と前期から大きく10.7ポイント上昇している。2位は前回より指摘割合が13.0ポイント増加した「その他」で19.0%となり、以降は「消費者ニーズの変化」10.5%（同2.5ポイント低下）、「大型店・中型店の進出による競争の激化」10.1%（同5.6ポイント低下）といずれも前回に比べ指摘する割合は減少している。

1. 主要3項目の動き

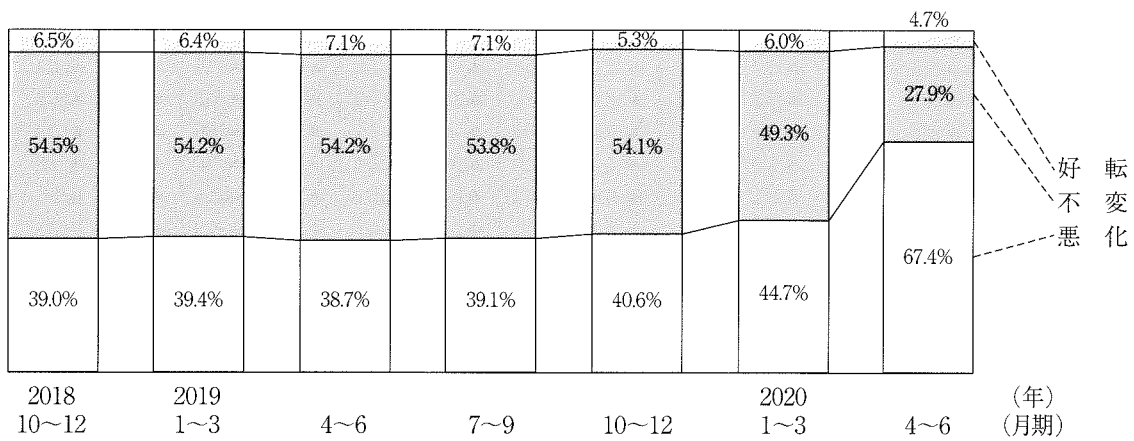
（図4-1）主要景況項目の推移 ー前年同期比ー



〈図4-2〉売上額の状況 —前年同期比—



〈図4-3〉採算の状況 —前年同期比—



小
売
業

〈表4-1〉売上額推移

S 54年7月～ S 55年6月	月 別 推 移		期 別 推 移		
	月平均 (千円)	月別指数	期平均 (千円)	前期比 (%)	前年同期比 (%)
	4597.4	100.00			
2017年7月	4787.6	104.14			
8月	4947.4	107.61	14535.7	0.09	-2.84
9月	4800.7	104.42			
10月	4746.7	103.25			
11月	4838.9	105.25	15703.3	8.03	-1.58
12月	6117.7	133.07			
2018年1月	4503.6	97.96			
2月	4503.0	97.95	14523.7	-7.51	-3.08
3月	5517.2	120.01			
4月	5084.8	110.60			
5月	4813.2	104.69	14504.5	-0.13	-0.13
6月	4606.5	100.20			
7月	4822.9	104.91			
8月	4914.1	106.89	15246.7	5.12	4.89
9月	5509.7	119.84			
10月	5279.0	114.83			
11月	5050.2	109.85	16535.5	8.45	5.30
12月	6206.3	135.00			
2019年1月	4373.8	95.14			
2月	4296.7	93.46	14146.3	-14.45	-2.60
3月	5475.8	119.11			
4月	4860.9	105.73			
5月	4657.4	101.30	15570.8	10.07	7.35
6月	6052.6	131.65			
7月	7712.6	167.76			
8月	5126.7	111.51	17617.4	13.14	15.55
9月	4778.1	103.93			
10月	4326.4	94.11			
11月	4484.0	97.53	14586.0	-17.21	-11.79
12月	5775.7	125.63			
2020年1月	4406.9	95.86			
2月	4295.6	93.44	13933.4	-4.47	-1.51
3月	5230.8	113.78			
4月	4372.8	95.12			
5月	4070.2	88.53	12525.1	-10.11	-19.56
6月	4082.1	88.79			

2. 業種別の状況

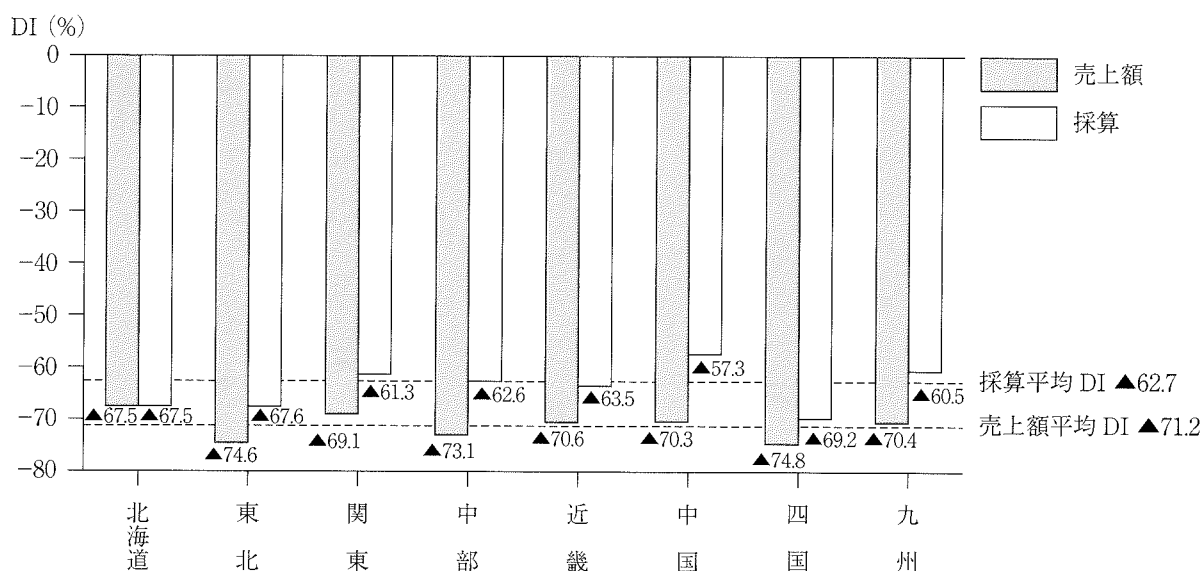
〈表4-2〉業種別の動き ー前年同期比ー

(DI)

業種	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	対前期
全体	売上額	▲35.0	▲39.6	▲38.9	▲31.0	▲30.9	▲32.2	▲37.9	▲29.8	▲35.4	▲42.1	▲42.5	▲71.2	▲28.7
	採算	▲30.3	▲35.1	▲36.7	▲30.8	▲31.7	▲32.5	▲33.0	▲31.6	▲32.0	▲35.2	▲38.7	▲62.7	▲24.0
	資金繰り	▲20.0	▲22.9	▲24.1	▲19.7	▲21.4	▲22.6	▲23.6	▲20.5	▲22.7	▲22.4	▲26.6	▲48.9	▲22.3
各種商品	売上額	▲29.2	▲35.2	▲32.4	▲33.3	▲18.5	▲47.0	▲36.0	▲19.3	▲33.8	▲31.2	▲44.9	▲68.7	▲23.8
	採算	▲23.0	▲30.1	▲39.2	▲40.0	▲16.9	▲40.9	▲40.0	▲19.3	▲24.1	▲27.8	▲33.4	▲65.2	▲31.8
	資金繰り	▲12.3	▲17.6	▲17.6	▲21.2	▲12.7	▲22.8	▲18.7	▲14.6	▲15.2	▲18.0	▲20.0	▲50.0	▲30.0
織物・衣服・身の回り品	売上額	▲41.8	▲45.1	▲46.0	▲40.3	▲44.6	▲41.7	▲51.7	▲37.7	▲42.7	▲53.8	▲52.1	▲81.2	▲29.1
	採算	▲40.1	▲31.7	▲37.3	▲40.0	▲41.2	▲37.6	▲40.4	▲40.2	▲41.8	▲43.1	▲49.2	▲74.3	▲25.1
	資金繰り	▲23.4	▲25.4	▲25.7	▲23.6	▲27.2	▲22.9	▲30.9	▲25.7	▲30.0	▲25.9	▲30.2	▲59.2	▲29.0
飲食料品	売上額	▲40.4	▲46.0	▲45.6	▲37.7	▲38.0	▲38.0	▲41.2	▲31.1	▲40.3	▲42.8	▲44.1	▲71.8	▲27.7
	採算	▲32.8	▲38.2	▲40.3	▲34.9	▲36.4	▲35.8	▲35.2	▲34.3	▲36.7	▲38.4	▲42.7	▲64.3	▲21.6
	資金繰り	▲22.2	▲25.7	▲26.5	▲21.9	▲24.0	▲25.1	▲23.8	▲21.6	▲25.3	▲25.3	▲29.3	▲51.0	▲21.7
自動車・自転車	売上額	▲21.5	▲25.3	▲17.7	▲17.2	▲14.1	▲9.7	▲16.5	▲18.9	▲13.4	▲37.0	▲31.8	▲66.4	▲34.6
	採算	▲24.1	▲30.3	▲19.2	▲8.6	▲17.4	▲16.2	▲27.8	▲20.9	▲23.3	▲29.3	▲25.3	▲55.8	▲30.5
	資金繰り	▲12.8	▲20.5	▲16.9	▲5.5	▲12.3	▲9.9	▲18.9	▲7.7	▲15.4	▲25.0	▲14.5	▲39.3	▲24.8
家具・建具・じゅう器	売上額	▲14.5	▲31.3	▲31.9	▲21.2	▲5.7	▲22.0	▲26.5	▲20.5	▲16.4	▲27.9	▲39.9	▲71.3	▲31.4
	採算	▲11.1	▲24.7	▲29.8	▲15.4	▲6.8	▲19.2	▲27.4	▲26.4	▲14.9	▲21.5	▲31.6	▲68.5	▲36.9
	資金繰り	▲14.7	▲17.8	▲23.5	▲16.2	▲6.3	▲13.5	▲20.3	▲21.6	▲14.7	▲14.9	▲25.3	▲53.9	▲28.6
その他	売上額	▲32.5	▲32.1	▲31.7	▲22.5	▲25.9	▲24.6	▲34.2	▲30.2	▲34.2	▲42.3	▲39.0	▲67.3	▲28.3
	採算	▲29.6	▲35.9	▲34.8	▲27.7	▲31.3	▲31.2	▲28.2	▲28.6	▲28.6	▲33.2	▲33.6	▲55.6	▲22.0
	資金繰り	▲18.6	▲20.4	▲21.5	▲17.6	▲21.8	▲23.2	▲22.6	▲19.0	▲20.2	▲19.3	▲24.2	▲42.4	▲18.2

3. 地区別の状況

〈図4-4〉地区別状況（売上額・採算） —前年同期比—



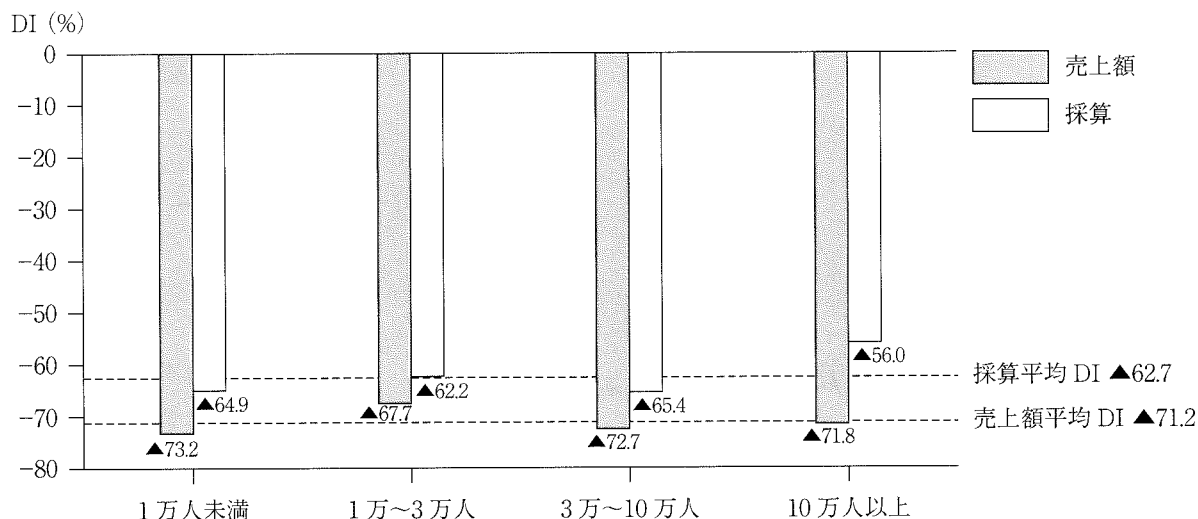
〈表4-3〉地区別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

地区	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲35.0	▲39.6	▲38.9	▲31.0	▲30.9	▲32.2	▲37.9	▲29.8	▲35.4	▲42.1	▲42.5	▲71.2	▲28.7
	採算	▲30.3	▲35.1	▲36.7	▲30.8	▲31.7	▲32.5	▲33.0	▲31.6	▲32.0	▲35.2	▲38.7	▲62.7	▲24.0
北海道	売上額	▲28.8	▲38.1	▲39.7	▲37.6	▲32.0	▲38.4	▲46.4	▲33.7	▲34.1	▲42.2	▲45.6	▲67.5	▲21.9
	採算	▲26.5	▲35.0	▲39.7	▲37.7	▲36.8	▲32.9	▲29.6	▲30.0	▲41.5	▲37.4	▲53.6	▲67.5	▲13.9
東北	売上額	▲40.4	▲48.7	▲42.4	▲39.6	▲34.4	▲43.7	▲47.0	▲42.6	▲45.1	▲54.3	▲57.3	▲74.6	▲17.3
	採算	▲33.7	▲43.0	▲39.8	▲39.9	▲36.9	▲43.7	▲41.3	▲40.9	▲42.9	▲44.8	▲50.2	▲67.6	▲17.4
関東	売上額	▲37.1	▲39.2	▲38.4	▲31.6	▲32.1	▲30.4	▲41.6	▲26.1	▲34.1	▲42.9	▲40.3	▲69.1	▲28.8
	採算	▲29.4	▲35.7	▲35.3	▲31.0	▲31.2	▲29.7	▲34.6	▲30.9	▲30.8	▲34.9	▲39.1	▲61.3	▲22.2
中部	売上額	▲38.7	▲37.5	▲40.2	▲24.2	▲25.6	▲27.5	▲19.0	▲18.7	▲30.9	▲40.3	▲39.7	▲73.1	▲33.4
	採算	▲32.6	▲28.9	▲38.8	▲25.3	▲28.1	▲29.8	▲26.9	▲27.9	▲26.6	▲34.7	▲35.7	▲62.6	▲26.9
近畿	売上額	▲32.9	▲36.3	▲41.0	▲23.2	▲26.3	▲27.9	▲30.8	▲34.9	▲38.4	▲43.0	▲41.2	▲70.6	▲29.4
	採算	▲31.4	▲33.9	▲38.2	▲27.2	▲30.2	▲31.3	▲32.9	▲35.7	▲35.8	▲35.7	▲37.4	▲63.5	▲26.1
中国	売上額	▲32.7	▲34.1	▲41.1	▲28.0	▲28.7	▲30.3	▲36.0	▲20.3	▲24.7	▲37.2	▲41.1	▲70.3	▲29.2
	採算	▲30.4	▲29.8	▲35.7	▲28.9	▲27.3	▲28.1	▲28.9	▲26.4	▲24.0	▲29.2	▲34.2	▲57.3	▲23.1
四国	売上額	▲42.6	▲49.5	▲43.0	▲38.5	▲38.9	▲42.5	▲46.7	▲42.4	▲41.8	▲47.3	▲47.7	▲74.8	▲27.1
	採算	▲31.2	▲39.2	▲41.2	▲32.7	▲35.7	▲36.3	▲38.3	▲40.8	▲40.0	▲44.1	▲39.2	▲69.2	▲30.0
九州	売上額	▲26.7	▲36.0	▲30.4	▲32.2	▲31.3	▲28.4	▲39.9	▲29.0	▲35.9	▲33.0	▲35.9	▲70.4	▲34.5
	採算	▲27.2	▲35.3	▲30.9	▲29.2	▲32.1	▲32.4	▲29.5	▲24.3	▲26.2	▲28.5	▲32.4	▲60.5	▲28.1

4. 人口規模別の状況

〈図4-5〉人口規模別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表4-4〉人口規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

人口区分	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲35.0	▲39.6	▲38.9	▲31.0	▲30.9	▲32.2	▲37.9	▲29.8	▲35.4	▲42.1	▲42.5	▲71.2	▲28.7
	採算	▲30.3	▲35.1	▲36.7	▲30.8	▲31.7	▲32.5	▲33.0	▲31.6	▲32.0	▲35.2	▲38.7	▲62.7	▲24.0
1万人未満	売上額	▲35.2	▲39.6	▲34.4	▲33.0	▲28.9	▲33.1	▲41.0	▲38.5	▲36.3	▲41.7	▲45.3	▲73.2	▲27.9
	採算	▲30.3	▲37.2	▲37.3	▲32.0	▲27.9	▲30.2	▲28.6	▲31.2	▲29.8	▲36.3	▲42.2	▲64.9	▲22.7
1人以上~3万人未満	売上額	▲36.6	▲37.3	▲38.7	▲30.9	▲30.5	▲31.0	▲35.8	▲28.3	▲35.1	▲45.4	▲44.7	▲67.7	▲23.0
	採算	▲30.8	▲35.8	▲37.5	▲30.7	▲31.2	▲30.8	▲34.3	▲33.4	▲35.4	▲36.2	▲37.7	▲62.2	▲24.5
3万人以上~10万人未満	売上額	▲36.5	▲41.8	▲42.9	▲32.0	▲32.8	▲33.4	▲37.2	▲30.2	▲37.0	▲40.3	▲42.6	▲72.7	▲30.1
	採算	▲32.0	▲35.1	▲37.6	▲31.8	▲35.3	▲36.5	▲35.1	▲32.2	▲33.6	▲37.3	▲40.5	▲65.4	▲24.9
10万人以上	売上額	▲28.4	▲38.5	▲35.1	▲27.2	▲29.4	▲30.8	▲40.6	▲22.4	▲31.7	▲39.3	▲35.1	▲71.8	▲36.7
	採算	▲25.6	▲31.2	▲31.5	▲27.1	▲28.6	▲29.7	▲30.3	▲27.0	▲24.4	▲27.8	▲32.9	▲56.0	▲23.1

5. 従業員規模別の状況

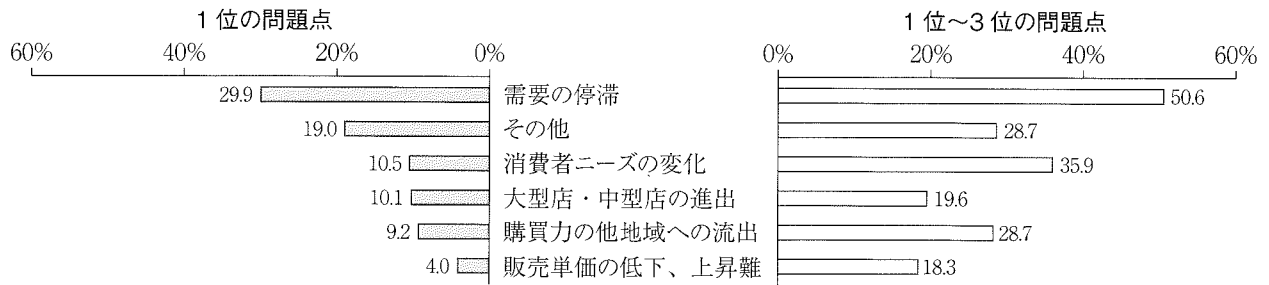
〈表4-5〉従業員規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲35.0	▲39.6	▲38.9	▲31.0	▲30.9	▲32.2	▲37.9	▲29.8	▲35.4	▲42.1	▲42.5	▲71.2	▲28.7
	採算	▲30.3	▲35.1	▲36.7	▲30.8	▲31.7	▲32.5	▲33.0	▲31.6	▲32.0	▲35.2	▲38.7	▲62.7	▲24.0
2人以下	売上額	▲37.5	▲41.9	▲42.3	▲34.4	▲34.8	▲36.1	▲39.6	▲31.9	▲37.3	▲43.2	▲43.7	▲72.1	▲28.4
	採算	▲32.6	▲36.7	▲38.5	▲32.5	▲34.0	▲35.6	▲34.4	▲33.7	▲33.8	▲36.1	▲40.3	▲64.5	▲24.2
3人~5人以下	売上額	▲29.0	▲34.2	▲30.5	▲22.5	▲19.2	▲21.8	▲33.0	▲27.5	▲28.6	▲37.7	▲40.1	▲70.0	▲29.9
	採算	▲25.2	▲28.7	▲33.0	▲24.4	▲23.3	▲25.2	▲29.0	▲26.5	▲27.7	▲32.3	▲31.9	▲58.8	▲26.9
6人~10人以下	売上額	▲24.0	▲17.4	▲9.4	▲7.6	▲5.2	▲7.9	▲26.4	▲4.5	▲22.3	▲32.8	▲40.8	▲53.5	▲12.7
	採算	▲17.3	▲29.7	▲14.7	▲24.7	▲18.2	▲13.0	▲24.3	▲10.6	▲16.4	▲29.9	▲40.9	▲41.5	▲0.6
11人~20人以下	売上額	▲8.7	▲39.3	▲38.3	▲22.9	▲28.1	▲14.7	▲27.2	▲7.0	▲50.0	▲46.5	▲22.2	▲72.0	▲49.8
	採算	▲5.9	▲30.3	▲41.2	▲40.0	▲40.7	▲11.8	▲21.2	▲24.2	▲23.4	▲35.7	▲29.6	▲54.1	▲24.5
21人~50人以下	売上額	▲12.5	+12.5	+37.5	+33.4	+11.2	+0.1	▲44.5	+33.3	+0.1	▲66.6	+0.1	▲50.0	▲50.1
	採算	±0.0	▲50.0	▲12.5	+11.1	▲11.1	▲22.2	▲33.3	±0.0	▲16.7	±0.0	±0.0	▲50.0	▲50.0

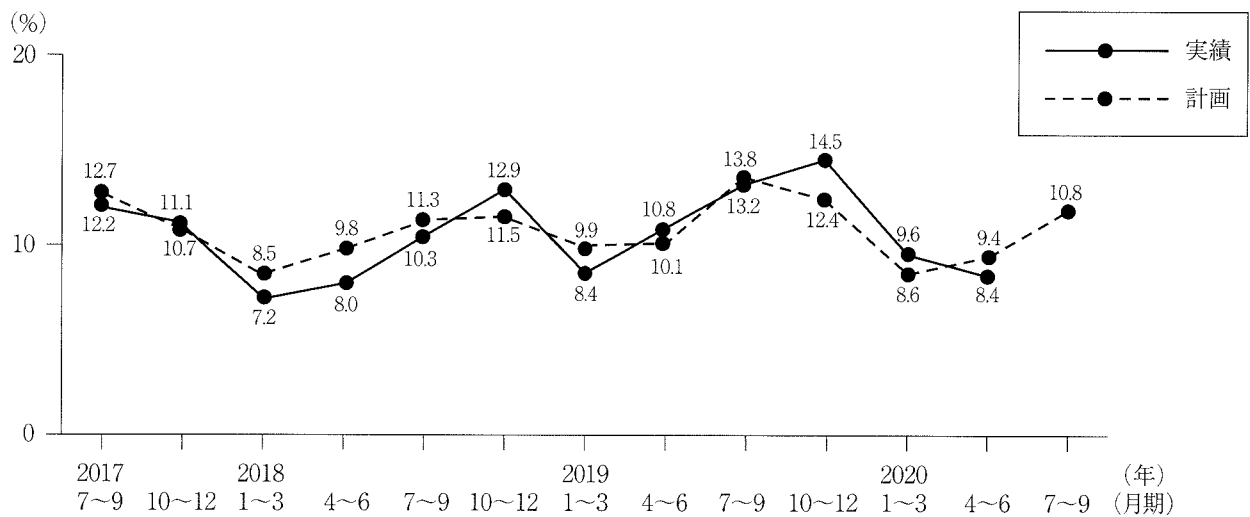
6. 経営上の問題点

〈図4-6〉経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



7. 設備投資の状況

〈図4-7〉設備投資の状況（実績・計画）



小
売
業

〈表4-6〉設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2019年				2020年			
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	
実施した	8.4	10.8	13.2	14.5	9.6	8.4	10.8	
	9.9	10.1	13.8	12.4	8.6	9.4	10.8	
	土地	4.4	4.7	3.5	2.6	3.4	2.2	3.4
	4.7	3.2	3.0	3.0	3.8	5.4	3.4	
	店舗	11.7	15.9	20.0	25.3	18.8	21.0	28.4
	20.6	28.0	21.5	24.4	20.0	29.9	28.4	
	販売設備	24.4	28.4	28.1	31.7	22.7	24.3	37.1
	30.4	28.4	32.2	29.3	27.0	31.4	37.1	
	車両・運搬具	28.9	22.8	21.4	16.7	16.9	23.2	15.9
	23.8	18.8	15.8	16.7	21.6	20.1	15.9	
計画している	付帯施設	16.7	14.7	16.5	12.2	12.6	12.2	15.5
	14.5	16.1	14.4	11.9	16.8	12.7	15.5	
	OA機器	27.8	26.3	28.1	29.2	34.3	26.5	18.5
	23.8	28.0	26.2	24.8	21.1	13.7	18.5	
	福利厚生施設	0.0	0.4	1.4	1.3	1.0	3.3	1.3
	1.9	2.8	0.7	1.5	2.2	1.0	1.3	
	その他	5.6	12.5	11.9	9.3	8.7	13.3	13.8
8.9	9.6	14.8	14.8	15.7	12.7	13.8		
実施していない	91.6	89.2	86.8	85.5	90.4	91.6	89.2	
計画していない	90.1	89.9	86.2	87.6	91.4	90.6	89.2	

サービス業

飲食業、宿泊業を中心に景況が大きく後退

2020年4～6月期のサービス業の主要3DIは、売上（収入）額DIはマイナス79.9（前期比48.1ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス72.0（同39.5ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス58.5（同36.5ポイント低下）といずれも非常に大幅に低下した。この3DIは他の業種と比較しても一番低い水準で、特に売上額DIはマイナス79.9とほぼ80近くまで低下する事態となった。1年前の水準と比較するとその差はさらに広がり、売上は67.1ポイント、採算は52.2ポイント、資金繰りは46.5ポイントといずれも前年同期を大きく下回って推移していることがわかる。

DIの内訳をみると、3DIのいずれも、当期が前年より「増加・上昇・好転」した、あるいは「不変」という回答の割合が低下している。なかでも「増加・上昇・好転」と答えた割合は売上額で4.3%、採算2.5%、資金繰り1.8%と非常に低い割合にとどまる一方で、「減少・低下・悪化」という回答は大きく上昇し、売上額DIでは84.2%（前期比37.6ポイント増加）にまで上昇する結果となった。

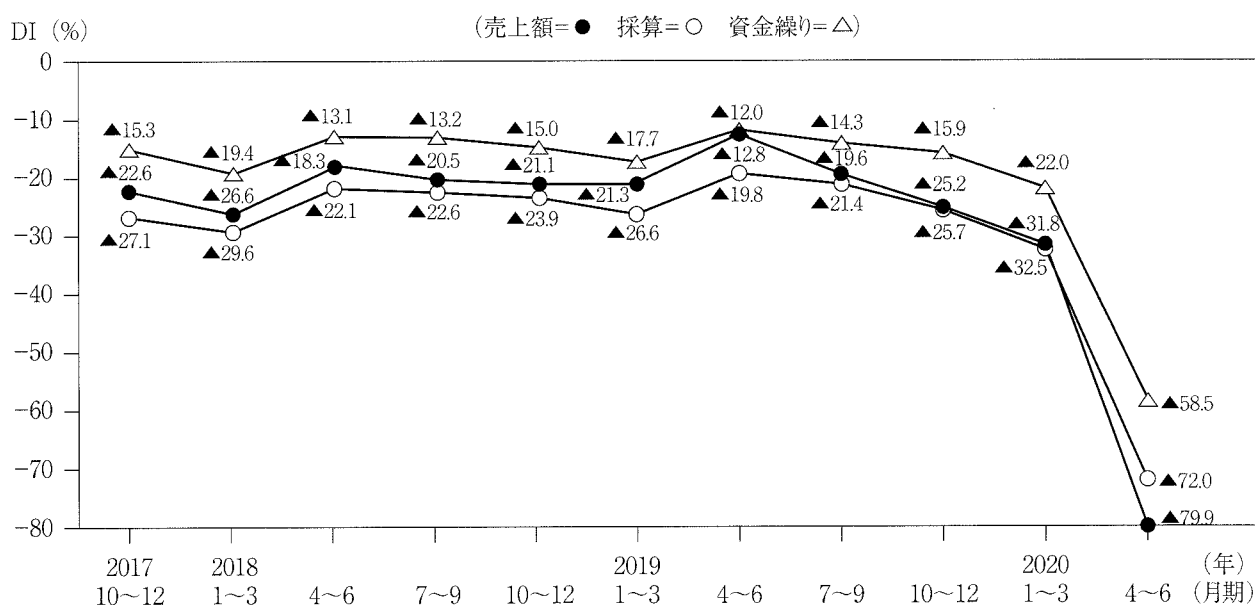
業種別にみたDIも悪化が続くが、特に売上額DIは緊急事態宣言に伴う営業・開業自粛の影響も大きく、全6業種のうち「飲食店」（マイナス93.1）、「宿泊業」（マイナス93.4）の2業種でマイナスの水準が90を下回り、このうち飲食店は対前期で61.2ポイントの低下となった。同様に「洗濯・理美容業」（マイナス84.1）「運送業」（マイナス82.4）の水準も大きく低下している。

地域別も同様の傾向がみられるが、売上額DIは「東北」（マイナス81.8）「関東」（マイナス81.7）「中部」（マイナス82.8）「近畿」（マイナス83.4）といった大都市圏を含む地域の水準が低下する傾向がみられ、前回と比較すると50ポイント前後の大幅な低下となった。また、人口規模別および従業員規模別でみた状況も同様で、全ての区分でDIの大きな低下がみられ、区分別の格差や傾向などは特にみられない。

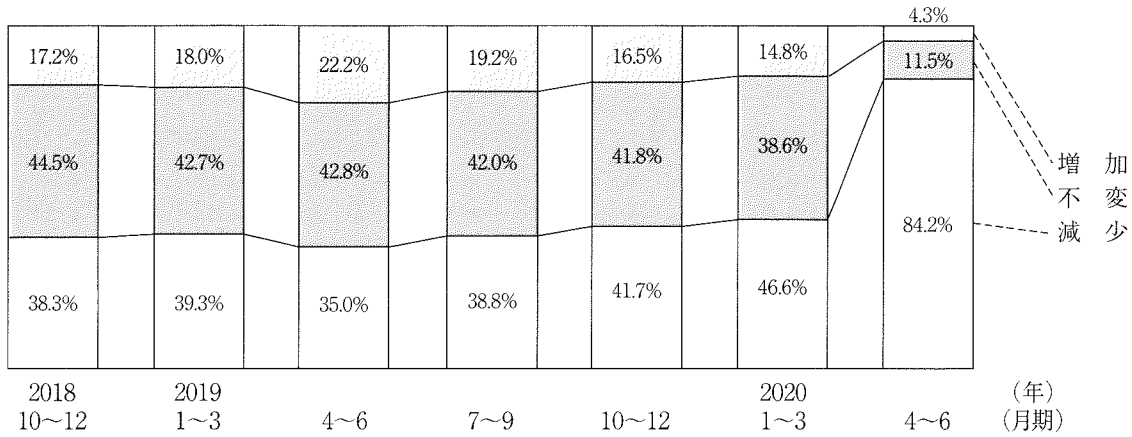
経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘されるのは前回同様「需要の停滞」だったが、その割合は34.9%と前回に比べ14.6ポイントと大きく上昇した。2位は「その他」23.4%でこれも前回から14.7ポイント増加している。以降は「利用者ニーズの変化」で13.7%（前期比3.5ポイント低下）、「店舗施設の店舗施設の狭隘・老朽化」6.3%（同3.6ポイント低下）が続くが、3～4位を指摘する割合は前回に比べ低下しており、圧倒的に需要不足に対する問題を指摘する経営者が多いことが示される。

1. 主要3項目の動き

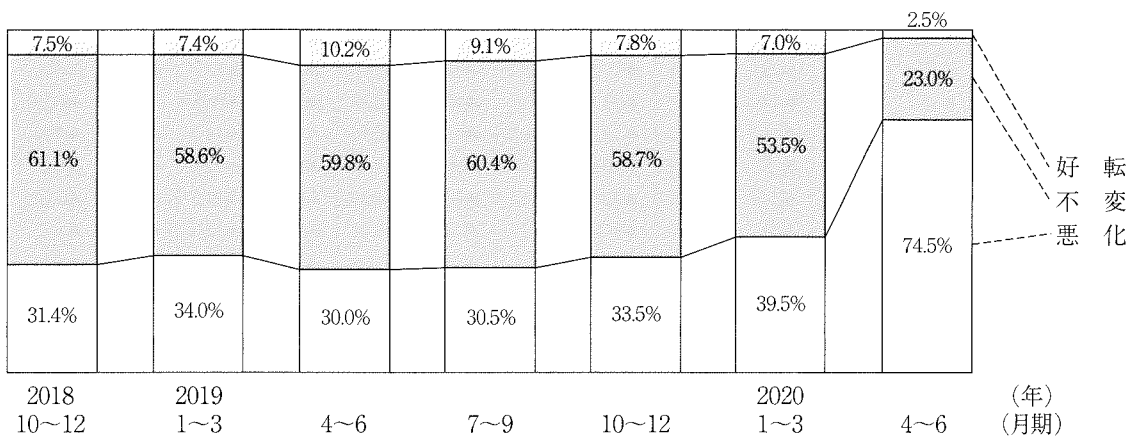
（図5-1）主要景況項目の推移 —前年同期比—



〈図5-2〉売上額の状況 —前年同期比—



〈図5-3〉採算の状況 —前年同期比—



〈表5-1〉売上額推移

S 54年7月～ S 55年6月	月 別 推 移		期 別 推 移		
	月平均 (千円)	月別指数	期平均 (千円)	前期比 (%)	前年同期比 (%)
	1368.9	100.00			
2017年7月	3429.8	250.55			
8月	3526.3	257.60	10104.1	3.32	0.77
9月	3148.0	229.96			
10月	3266.6	238.63			
11月	3212.2	234.65	10175.7	0.71	-1.90
12月	3696.9	270.06			
2018年1月	2803.1	204.77			
2月	2796.9	204.31	9304.9	-8.56	-5.89
3月	3705.0	270.65			
4月	3326.5	243.01			
5月	3166.7	231.33	9509.1	2.20	-2.76
6月	3016.0	220.32			
7月	3048.0	222.66			
8月	3228.9	235.87	9275.9	-2.45	-8.20
9月	2999.1	219.09			
10月	3235.3	236.34			
11月	3151.5	230.22	10062.4	8.48	-1.11
12月	3675.6	268.51			
2019年1月	2990.4	218.45			
2月	2931.7	214.17	9730.0	-3.30	4.57
3月	3807.9	278.17			
4月	3318.9	242.45			
5月	3146.0	229.82	9936.8	2.12	4.50
6月	3471.9	253.62			
7月	3309.2	241.74			
8月	3346.9	244.50	9890.0	-0.47	6.62
9月	3233.8	236.23			
10月	3083.7	225.27			
11月	3124.4	228.24	9851.6	-0.39	-2.10
12月	3643.5	266.16			
2020年1月	3146.4	229.85			
2月	2971.3	217.05	9587.5	-2.68	-1.46
3月	3469.9	253.48			
4月	2334.8	170.56			
5月	1949.0	142.38	6584.9	-31.32	-33.73
6月	2301.1	168.10			

サービス業

2. 業種別の状況

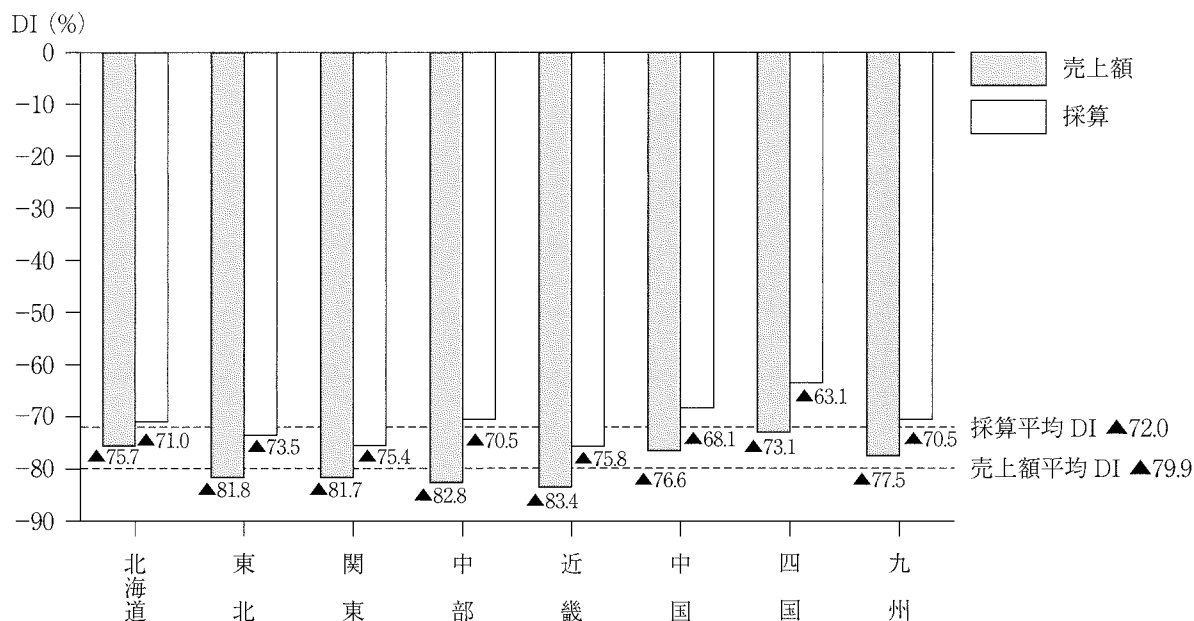
〈表5-2〉業種別の動き —前年同期比—

(DI)

業種	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲18.3	▲22.6	▲26.6	▲18.3	▲20.5	▲21.1	▲21.3	▲12.8	▲19.6	▲25.2	▲31.8	▲79.9	▲48.1
	採算	▲21.8	▲27.1	▲29.6	▲22.1	▲22.6	▲23.9	▲26.6	▲19.8	▲21.4	▲25.7	▲32.5	▲72.0	▲39.5
	資金繰り	▲14.1	▲15.3	▲19.4	▲13.1	▲13.2	▲15.0	▲17.7	▲12.0	▲14.3	▲15.9	▲22.0	▲58.5	▲36.5
飲食店 (一般・遊興)	売上額	▲16.5	▲24.8	▲29.4	▲20.6	▲21.7	▲23.0	▲19.9	▲9.0	▲22.1	▲26.6	▲31.9	▲93.1	▲61.2
	採算	▲25.6	▲34.3	▲39.4	▲29.5	▲29.3	▲32.1	▲32.1	▲24.1	▲28.9	▲30.7	▲34.4	▲88.0	▲53.6
	資金繰り	▲16.9	▲20.0	▲24.8	▲15.1	▲16.0	▲19.3	▲22.1	▲14.7	▲18.3	▲20.3	▲23.2	▲77.0	▲53.8
宿泊業	売上額	▲20.4	▲23.7	▲24.7	▲19.9	▲23.0	▲28.5	▲35.5	▲8.1	▲30.0	▲36.6	▲60.6	▲93.4	▲32.8
	採算	▲29.4	▲33.7	▲41.4	▲30.7	▲26.8	▲30.6	▲35.4	▲30.2	▲31.5	▲40.8	▲60.3	▲92.7	▲32.4
	資金繰り	▲19.2	▲20.6	▲27.4	▲19.2	▲15.8	▲19.7	▲25.7	▲18.4	▲24.0	▲29.5	▲45.8	▲83.9	▲38.1
運送業	売上額	▲11.7	▲3.5	▲2.3	+ 1.2	+ 6.1	▲7.4	▲16.5	▲17.9	▲3.6	▲15.8	▲35.7	▲82.4	▲46.7
	採算	▲19.1	▲16.2	▲20.0	▲8.5	▲2.5	▲14.1	▲18.0	▲17.9	▲18.8	▲14.6	▲28.9	▲74.5	▲45.6
	資金繰り	▲9.4	▲2.3	▲10.6	+ 2.4	+ 3.7	+ 2.6	▲9.0	▲10.9	▲12.1	▲8.8	▲21.7	▲60.4	▲38.7
自動車 整備業	売上額	▲17.8	▲21.2	▲21.6	▲13.1	▲20.2	▲12.4	▲18.1	▲10.5	▲14.7	▲30.9	▲32.1	▲65.0	▲32.9
	採算	▲18.7	▲21.0	▲19.4	▲19.7	▲21.7	▲17.2	▲23.6	▲20.2	▲18.7	▲26.8	▲29.8	▲50.8	▲21.0
	資金繰り	▲12.6	▲11.3	▲11.3	▲11.3	▲12.8	▲12.7	▲13.7	▲10.0	▲12.7	▲14.1	▲21.5	▲33.4	▲11.9
洗濯・ 理美容業	売上額	▲27.5	▲32.3	▲38.9	▲27.2	▲25.6	▲28.0	▲28.5	▲24.5	▲25.2	▲27.0	▲28.4	▲84.1	▲55.7
	採算	▲23.2	▲31.1	▲33.7	▲22.6	▲23.0	▲24.5	▲27.8	▲20.1	▲20.4	▲24.2	▲29.6	▲71.4	▲41.8
	資金繰り	▲13.8	▲16.7	▲24.1	▲16.7	▲14.8	▲16.6	▲18.0	▲13.2	▲14.1	▲13.3	▲17.0	▲53.7	▲36.7
その他	売上額	▲6.2	▲6.6	▲10.7	▲6.0	▲13.5	▲11.5	▲8.1	▲5.3	▲8.3	▲12.2	▲23.1	▲56.1	▲33.0
	採算	▲11.9	▲11.4	▲9.1	▲8.3	▲12.0	▲11.9	▲14.3	▲7.6	▲7.9	▲13.5	▲23.1	▲50.5	▲27.4
	資金繰り	▲8.8	▲7.4	▲6.3	▲4.7	▲7.9	▲6.8	▲9.6	▲4.5	▲5.5	▲8.1	▲16.4	▲40.0	▲23.6

3. 地区別の状況

〈図5-4〉地区別状況 (売上額・採算) —前年同期比—



〈表5-3〉 地区別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

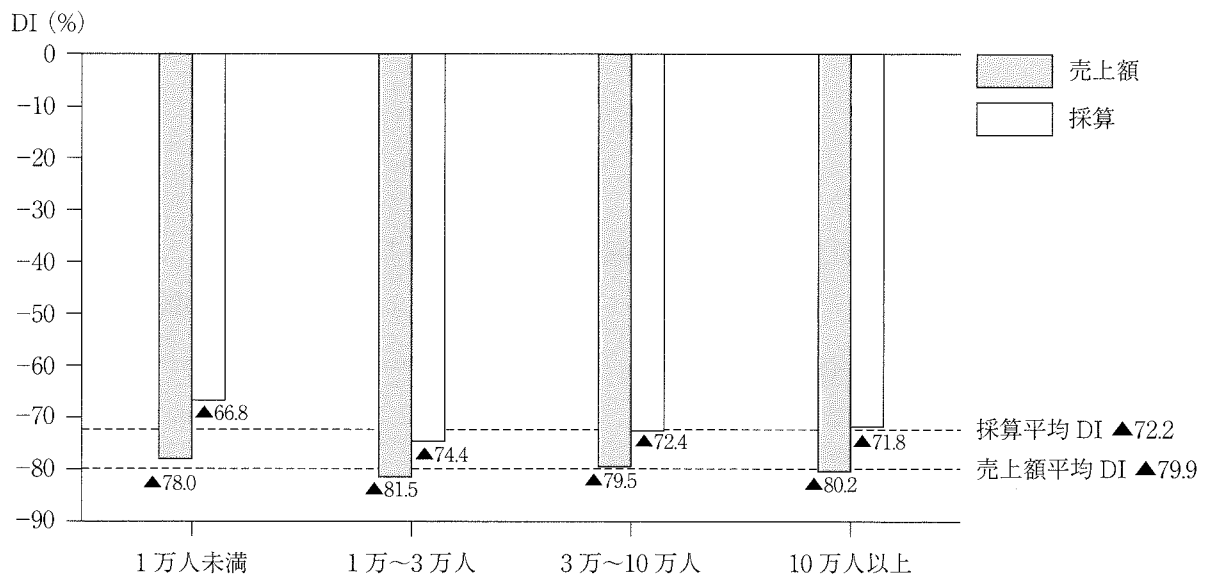
(DI)

地区	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		対前期
		7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	
全体	売上額	▲18.3	▲22.6	▲26.6	▲18.3	▲20.5	▲21.1	▲21.3	▲12.8	▲19.6	▲25.2	▲31.8	▲79.9	▲48.1
	採算	▲21.8	▲27.1	▲29.6	▲22.1	▲22.6	▲23.9	▲26.6	▲19.8	▲21.4	▲25.7	▲32.5	▲72.0	▲39.5
北海道	売上額	▲23.3	▲22.5	▲37.3	▲33.3	▲32.3	▲34.4	▲39.7	▲28.9	▲18.3	▲31.0	▲44.8	▲75.7	▲30.9
	採算	▲24.6	▲32.4	▲31.7	▲31.4	▲35.6	▲38.4	▲34.4	▲31.4	▲19.7	▲34.0	▲41.8	▲71.0	▲29.2
東北	売上額	▲24.9	▲27.0	▲36.2	▲23.0	▲20.4	▲28.8	▲34.7	▲26.9	▲24.6	▲29.9	▲32.5	▲81.8	▲49.3
	採算	▲26.0	▲32.8	▲36.4	▲24.6	▲26.1	▲30.5	▲35.5	▲29.5	▲28.4	▲33.5	▲38.8	▲73.5	▲34.7
関東	売上額	▲14.8	▲23.7	▲24.3	▲18.7	▲15.2	▲20.2	▲22.2	▲11.8	▲23.6	▲30.1	▲37.0	▲81.7	▲44.7
	採算	▲24.1	▲30.3	▲29.6	▲25.1	▲21.3	▲26.7	▲30.2	▲21.4	▲27.8	▲30.3	▲33.8	▲75.4	▲41.6
中部	売上額	▲15.3	▲21.1	▲33.4	▲16.8	▲24.8	▲19.5	▲15.7	▲9.8	▲14.9	▲29.1	▲31.3	▲82.8	▲51.5
	採算	▲21.2	▲24.0	▲31.7	▲21.0	▲19.6	▲20.2	▲20.1	▲15.2	▲15.4	▲26.4	▲31.4	▲70.5	▲39.1
近畿	売上額	▲27.0	▲29.6	▲29.5	▲16.1	▲26.3	▲22.6	▲14.0	▲14.1	▲20.6	▲20.6	▲34.4	▲83.4	▲49.0
	採算	▲28.0	▲33.5	▲32.6	▲23.7	▲26.3	▲30.2	▲25.3	▲21.1	▲21.4	▲24.1	▲35.2	▲75.8	▲40.6
中国	売上額	▲18.1	▲23.6	▲29.2	▲25.2	▲27.7	▲20.7	▲25.1	▲10.6	▲18.6	▲21.3	▲23.6	▲76.6	▲53.0
	採算	▲22.6	▲24.0	▲28.9	▲21.8	▲26.3	▲16.2	▲26.7	▲15.0	▲17.5	▲20.2	▲28.8	▲68.1	▲39.3
四国	売上額	▲20.6	▲22.9	▲26.8	▲15.8	▲23.5	▲21.4	▲18.9	▲15.6	▲12.1	▲28.0	▲32.5	▲73.1	▲40.6
	採算	▲19.3	▲29.7	▲33.1	▲19.8	▲28.8	▲20.7	▲27.2	▲20.6	▲13.8	▲24.7	▲29.5	▲63.1	▲33.6
九州	売上額	▲12.9	▲13.6	▲13.6	▲11.3	▲13.5	▲14.7	▲15.7	▲2.9	▲17.4	▲14.4	▲23.8	▲77.5	▲53.7
	採算	▲11.4	▲15.6	▲19.4	▲15.3	▲14.0	▲16.2	▲19.1	▲13.3	▲17.8	▲15.8	▲27.0	▲70.5	▲43.5

サービス業

4. 人口規模別の状況

〈図5-5〉 人口規模別状況（売上額・採算） —前年同期比—



〈表5-4〉人口規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

人口区分	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	対前期
全体	売上額	▲18.3	▲22.6	▲26.6	▲18.3	▲20.5	▲21.1	▲21.3	▲12.8	▲19.6	▲25.2	▲31.8	▲79.9	▲48.1
	採算	▲21.8	▲27.1	▲29.6	▲22.1	▲22.6	▲23.9	▲26.6	▲19.8	▲21.4	▲25.7	▲32.5	▲72.0	▲39.5
1万人未満	売上額	▲17.2	▲23.9	▲26.5	▲23.0	▲22.3	▲22.5	▲23.1	▲20.5	▲21.7	▲30.0	▲38.8	▲78.0	▲39.2
	採算	▲24.1	▲29.7	▲28.9	▲24.2	▲23.6	▲24.6	▲25.9	▲23.4	▲18.8	▲29.6	▲35.3	▲66.8	▲31.5
1万人以上～3万人未満	売上額	▲21.3	▲24.1	▲30.6	▲19.7	▲22.5	▲25.8	▲27.9	▲14.1	▲19.7	▲22.0	▲31.6	▲81.5	▲49.9
	採算	▲22.4	▲26.9	▲32.6	▲22.8	▲25.1	▲27.3	▲32.2	▲21.8	▲22.8	▲26.9	▲33.0	▲74.4	▲41.4
3万人以上～10万人未満	売上額	▲15.6	▲21.2	▲24.5	▲13.6	▲17.9	▲15.9	▲17.3	▲10.5	▲18.7	▲23.9	▲29.9	▲79.5	▲49.6
	採算	▲19.5	▲25.7	▲27.2	▲20.8	▲21.2	▲21.1	▲23.0	▲17.5	▲23.6	▲22.3	▲32.1	▲72.4	▲40.3
10万人以上	売上額	▲19.9	▲21.3	▲23.5	▲20.7	▲20.4	▲21.8	▲15.3	▲7.7	▲19.0	▲29.2	▲29.0	▲80.2	▲51.2
	採算	▲23.4	▲28.2	▲29.5	▲21.5	▲19.9	▲22.6	▲24.7	▲17.5	▲16.9	▲26.7	▲29.8	▲71.8	▲42.0

5. 従業員規模別の状況

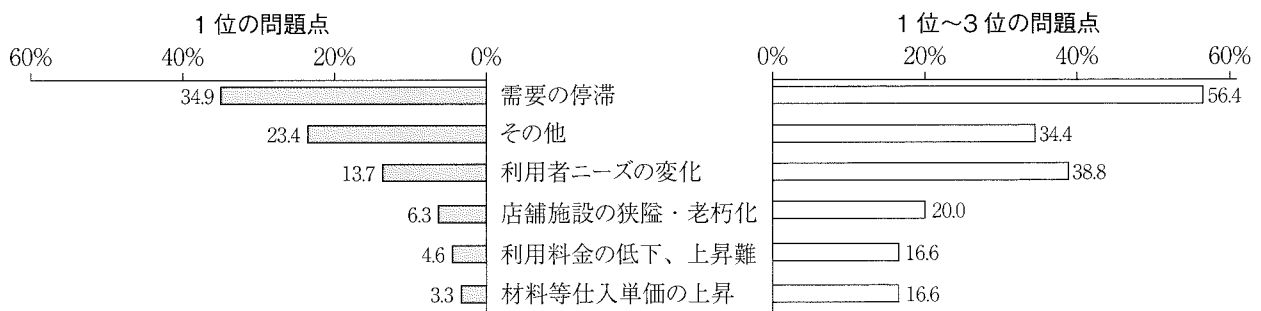
〈表5-5〉従業員規模別の動き（売上額・採算） —前年同期比—

(DI)

	項目	2017年		2018年				2019年				2020年		
		7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	対前期
全体	売上額	▲18.3	▲22.6	▲26.6	▲18.3	▲20.5	▲21.1	▲21.3	▲12.8	▲19.6	▲25.2	▲31.8	▲79.9	▲48.1
	採算	▲21.8	▲27.1	▲29.6	▲22.1	▲22.6	▲23.9	▲26.6	▲19.8	▲21.4	▲25.7	▲32.5	▲72.0	▲39.5
2人以下	売上額	▲20.1	▲24.6	▲29.0	▲20.5	▲22.7	▲22.9	▲22.9	▲15.2	▲22.2	▲26.6	▲32.3	▲81.5	▲49.2
	採算	▲23.2	▲29.0	▲31.8	▲24.7	▲24.5	▲25.3	▲27.9	▲21.5	▲23.7	▲27.3	▲33.1	▲73.0	▲39.9
3人～5人以下	売上額	▲12.6	▲17.3	▲19.0	▲13.8	▲12.6	▲20.5	▲18.3	▲5.7	▲12.0	▲20.4	▲28.8	▲77.9	▲49.1
	採算	▲18.7	▲23.3	▲21.8	▲16.1	▲16.2	▲19.4	▲22.7	▲15.8	▲14.9	▲21.9	▲29.6	▲71.4	▲41.8
6人～10人以下	売上額	▲10.9	▲11.9	▲23.1	▲1.7	▲16.3	▲8.4	▲19.4	▲6.3	▲10.4	▲14.4	▲31.7	▲74.2	▲42.5
	採算	▲9.4	▲10.5	▲21.5	▲9.7	▲18.9	▲15.3	▲24.4	▲7.1	▲8.1	▲10.4	▲27.4	▲61.6	▲34.2
11人～20人以下	売上額	▲16.3	▲12.3	▲21.1	▲13.6	▲19.0	+ 3.4	▲8.7	± 0.0	▲4.6	▲30.3	▲30.8	▲68.7	▲37.9
	採算	▲19.3	▲21.1	▲21.5	▲3.4	▲18.9	▲22.4	▲19.3	▲16.4	▲15.6	▲34.4	▲35.4	▲67.0	▲31.6
21人～50人以下	売上額	▲10.9	▲22.6	▲8.8	▲11.9	▲12.1	▲7.3	+ 2.4	▲17.1	▲23.8	▲24.4	▲42.5	▲73.1	▲30.6
	採算	▲26.1	▲29.5	▲34.9	▲28.6	▲17.1	▲26.9	▲19.5	▲24.4	▲26.1	▲19.5	▲45.0	▲65.4	▲20.4

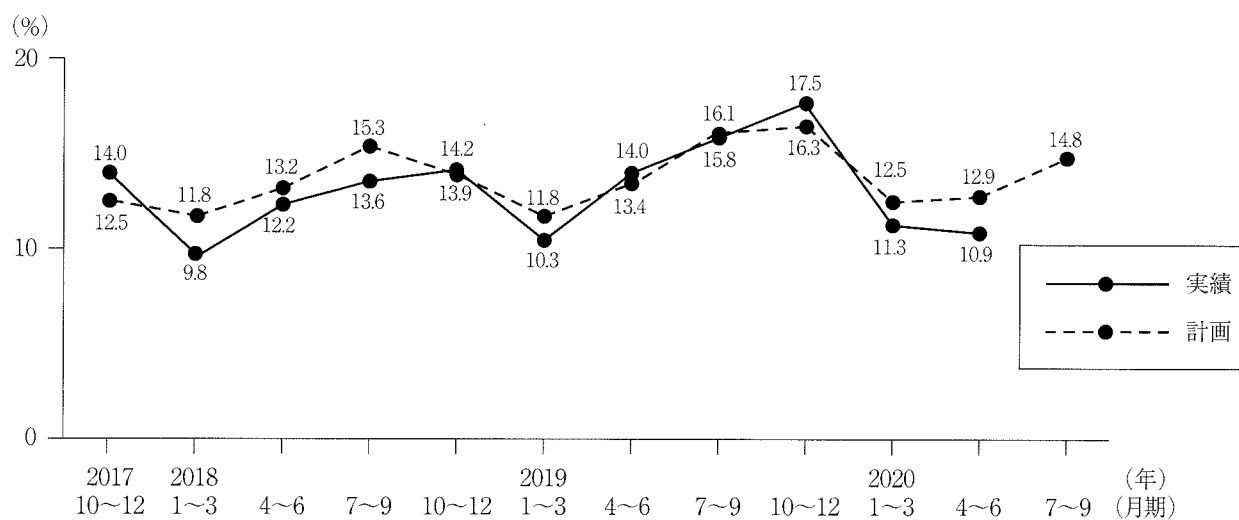
6. 経営上の問題点

〈図5-6〉経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



7. 設備投資の状況

〈図5-7〉設備投資の状況（実績・計画）



〈表5-6〉設備投資内訳

(%、上段：実施、下段：計画)

	2019年				2020年			
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	
実施した	土地	6.5	5.0	4.4	5.4	3.4	6.1	5.0
	建物	17.1	19.1	16.2	17.6	13.0	15.4	16.4
	サービス	30.7	28.3	30.1	34.5	32.7	26.6	38.0
	車両・運搬具	25.3	26.8	24.6	18.4	24.7	24.7	19.5
	付帯施設	14.0	16.1	17.9	13.2	18.5	17.3	20.0
	OA機器	19.1	18.4	19.9	19.8	22.8	18.3	19.5
	福利厚生施設	1.0	1.0	0.7	1.6	1.9	0.6	1.0
	その他	14.3	15.4	15.7	16.0	9.9	13.5	16.9
	実施していない	89.7	86.0	84.2	82.5	88.7	89.1	85.2
	計画していない	88.2	86.6	83.9	83.7	87.5	87.1	85.2

2020年4～6月期

中小企業景況調査報告書

2020年7月

全 国 商 工 会 連 合 会
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1
有楽町電気ビル北館19階

TEL 03 (6268) 0085

FAX 03 (6268) 0997